2018年度あゆみ業績

神経

- 論文 -

Takata A, Miyake N, Tsurusaki Y, Fukai R, Miyatake S, Koshimizu E, Kushima I, Okada T, Morikawa M, Uno Y, Ishizuka K, Nakamura K, Tsujii M, Yoshikawa T, Toyota T, Okamoto N, Hiraki Y, Hashimoto R, Yasuda Y, Saitoh S, Ohashi K, Sakai Y, Ohga S, Hara T, Kato M, Nakamura K, Ito A, Seiwa C, Shirahata E, Osaka H, Matsumoto A, Takeshita S, Tohyama J, Saikusa T, Matsuishi T, Nakamura T, Tsuboi T, Kato T, Suzuki T, Saitsu H, Nakashima M, Mizuguchi T, Tanaka F, Mori N, Ozaki N, Matsumoto N. Integrative analyses of de novo mutations provide deeper biological insights into autism spectrum disorder. Cell Rep. 2018 Jan 16;22(3):734-747. doi: 10.1016/j.celrep.2017.12.074.

Saikusa T, Hara M, Iwama K, Yuge K, Ohba C, Okada JI, Hisano T, Yamashita Y, Okamoto N, Saitsu H, Matsumoto N, Matsuishi T. De novo HDAC8 mutation causes Rett-related disorder with distinctive facial features and multiple congenital anomalies. Brain Dev. 2018 May;40(5):406-409. doi: 10.1016/j.braindev.2017.12.013. Epub 2018 Mar 5.

Yuge K, Iwama K, Yonee C, Matsufuji M,Sano N, Saikusa T, Yae Y, Yamashita Y,Mizuguchi T, Matsumoto N, Matsuishi T. A novel STXBP1 mutation causes typical Rett syndrome in a Japanese girl . Brain Dev. 2018 Jun;40(6):493-497. doi: 10.1016/j.braindev.2018.02.002. Epub 2018 Mar 12.

Nakamura M, Tanaka S, Inoue T, Maeda Y, Okumiya K, Esaki T, Shimomura G, Masunaga K, Nagamitsu S, Yamashita Y. Systemic lupus erythematosus and Sjögren's syndrome complicated by conversion disorder: a Case report . Kurume Med J. 2018 Jul 10;64(4):97-101. doi: 10.2739/kurumemedj.MS644005. Epub 2018 May 21.

Yoshizuka T, Kinoshita M, Iwata S, Tsuda K, Kato T, Saikusa M, Shindou R, Hara N, Harada E, Takashima S, Takeshige N, Saitoh S, Yamashita Y, Iwata O. Estimation of elevated intracranial pressure in infants with hydrocephalus by using transcranial Doppler velocimetry with fontanel compression. Sci Rep. 2018 Aug 7;8(1):11824. doi: 10.1038/s41598-018-30274-3.

Hashizume N, Tanaka Y, Yoshida M, Fukahori S, Ishii S, Saikusa N, Masui D, Higashidate N, Sakamoto S, Tsuruhisa S, Yuge K, Ohya T,Yagi M, Yamashita Y. Resting energy expenditure prediction using bioelectrical impedance analysis in patients with severe

motor and intellectual disabilities . Brain Dev. 2018 Nov 27. pii: S0387-7604(18)30385-1. doi: 10.1016/j.braindev.2018.11.003.

Yae Y, Kawano G, Yokochi T, Imagi T, Akita Y, Ohbu K, Matsuishi T.Fulminant acute disseminated encephalomyelitis in children.Brain Dev. 2018 Dec 3. pii: S0387-7604(18)30260-2. doi: 10.1016/j.braindev.2018.11.007.

髙田哲、山下裕史朗. 学校における医療的ケアの現状と課題. 脳と発達 2018；50：212-4.

市川宏伸、宮島祐、山下裕史朗、藤原正和、奥津大樹、齋藤万比古. 日本人の小児 ADHD に対する guangacine 塩酸塩徐放錠の長期投与時の安全性及び有効性：第 2/3 相非盲検長期継続投与試験. 臨床精神薬理 2018；21：1645-61.

永光信一郎. 親子の心の診療に携わる人材を育成していくために. 小児の精神と神経 2018;58(3):194-7.

高橋知之、弓削康太郎、松石豊次郎、山下裕史朗. レット症候群の病態と MeCP2 の多様な役割. 久留米醫學會雑誌 印刷中

- 著書 -

山下裕史朗、弓削康太郎、家村明子、永光信一郎、向笠章子. AD/HD の包括的治療としての夏期治療プログラム. 東京：日本臨牀社, 2018;76(4)643-9.

山下裕史朗. 注意欠如・多動症の診断, 指導, ペアレントトレーニング. 東京：小児科診療, 2018;81 (suppl):884-7.

山下裕史朗. 小児の注意欠如・多動症(ADHD). 今日の治療指針 2018 年版 医学書院 2018 年 1 月 1461-1462.

永光信一郎、松岡美智子. 思春期の患者・保護者への接し方のコツ. 小児科. 金原出版, 2018;59(5):496-502.

- 講演・シンポジウム -

-2. 国内学会

-教育講演-

山下裕史朗. ADHD とその対応. 第 2 回多職種のための発達障害の研修会（小児保健協会主

催） 2018.1.21（東京）

山下裕史朗．発達障害診療のエッセンス．第 12 回プライマリケア医のための子どもの心の診療セミナー（日本小児神経学会主催）2018.3.4（熊本）

- 特別講演 -
山下裕史朗．神経発達症の治療～薬にできること・できないこと～．第 167 回日本小児科学会鹿児島地方会　2018.2.4（鹿児島）

山下裕史朗．神経発達症の治療～薬にできること・できないこと～．第 113 回日本小児科学会秋田地方会　2018.7.28（秋田）

山下裕史朗．ＡＤＨＤの治療法 up-to-date．第 29 回日本小児神経学会中国・四国地方会 2018.7.21（岡山）

- シンポジウム -
永光信一郎．小児神経科医が知っておくべき思春期神経発達症・心身医学．第60回日本小児神経学会学術集会　2018.5.31（千葉）

永光信一郎．親子の心の診療に携わる人材を育成していくために．第119回日本小児精神神経学会　2018.6.10（東京）

山下裕史朗．ADHD 児童と保護者へのサマートリートメントプログラム．第22回日本精神保健・予防学会学術集会　2018.12.2（東京）

- 特別企画 -
永光信一郎．親子の心の診療のための多職種連携．　第 121 回日本小児科学会学術集会 2018.4.22（福岡）

石井隆大．ガイドライン策定委員会企画 2：チック症診療ガイドライン作成に向けて．第 60 回日本小児神経学会学術集会　2018.6.2（千葉）

- モーニング教育セミナー -
山下裕史朗．「メチルフェニデート徐放錠の 10 年を振り返る―ADHD 診療はどう変遷したのか―」第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.22（福岡）

- 共催セミナー -

弓削康太郎. ここまできた脊髄性筋委縮症(SMA)治療. 第 60 回日本小児神経学会　2018.6.1（千葉）

- 座長 -

山下裕史朗.「世界へ情報を発信しよう！－英語での学会発表と論文発表－」第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.20（福岡）

山下裕史朗. 特別講演 2　タンデムマス・スクリーニングの臨床的意義と患者の全数登録・長期追跡の重要性. 第 65 回日本小児保健協会学術集会　2018.6.16（米子）

山下裕史朗. ガイドライン策定委員会企画 2：チック症診療ガイドライン作成に向けて. 第 60 回日本小児神経学会学術集会　2018.6.2（千葉）

- 学会・研究会演題 -

-1. 国際学会

石井隆大. Adverse factors affecting sleep in children and validation the Children's Sleep Habit Questionnaire - Japanese version. 2018 Pediatric Academic Societies Meeting　2018.5.5 （トロント）

下村豪. Association between problematic behaviors and individual/environmental factors for a difficult child. 2018 Pediatric Academic Societies Meeting　2018.5.5（トロント）

永光信一郎. Validation Study of a Novel Childhood Eating Disorder Outcome Scale for Outcomes at a 12-Month Follow-Up. AACAP's 65th Annual Meeting　2018.10.24 （シアトル）

弓削康太郎. Explore evaluation methods of treatment efficacy on spinal muscular atrophy. 15th International Child Neurology Congress　2018.11.15 （ムンバイ）

-2. 国内学会

--一般演題-

永光信一郎. 思春期の希死念慮に影響を与える因子の解析　―中高生 2 万人のアンケート

調査から―　第 59 回日本心身医学会総会ならびに学術講演会　2018.6.9（名古屋）

永光信一郎．思春期やせ症アウトカムスケールの開発．第 37 回日本思春期学会．2018.8.18（東京）

永光信一郎、作田亮一、岡田あゆみ、石井隆大、山下裕史朗．思春期健診とモバイルテクノロジーを活用した思春期ヘルスプロモーションに関する研究．第 36 回日本小児心身医学会学術集会　2018.9.7（さいたま）

永光信一郎、村上佳津美、小柳憲司、岡田あゆみ、山崎知克、関口進一郎、石井隆大、松岡美智子、山下裕史朗．ライフステージから見た親子の心の診療のための多職種連携に関する研究．第 36 回日本小児心身医学会学術集会　2018.9.7（さいたま）

石井隆大、永光信一郎、山下裕史朗．子どもの心の診療体制について　多職種との連携　10 年の軌跡．第 36 回日本小児心身医学会学術集会　2018.9.7（さいたま）

石井隆大、永光信一郎、井上建、大谷良子、作田亮一、松石豊次郎、山下裕史朗．子どもの睡眠習慣質問票－日本語版－の標準化研究とその分析．第 36 回日本小児心身医学会学術集会　2018.9.8（さいたま）

- ポスター発表 -
須田正勇．5 歳児の睡眠習慣が行動・認知・習癖に及ぼす影響について．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.20（福岡）

弓削康太郎．進行した脊髄性筋萎縮症の臨床評価法開発に向けて．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.21（福岡）

石井隆大．久留米大学病院　子どもの心のクリニック 10 年の軌跡．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.21（福岡）

八戸由佳子．軽症二相性急性脳症に脳低温療法を施行した 1 歳男児と非施行の 3 歳女児．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.22（福岡）

阪田健祐．一過性の脳梁膨大部病変を認めた PRES の 1 例．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.22（福岡）

八戸由佳子．シクロホスファミドパルスが有効だった抗 NMDA 受容体脳炎の 14 歳女児．第 60 回日本小児神経学会学術集会 2018.5.31（千葉）

弓削康太郎．脊髄性筋萎縮症における臨床評価方法の開発の取り組み．第 60 回日本小児神経学会学術集会 2018.6.1（千葉）

須田正勇．　乳児期発症の MPZ 遺伝子変異を認めた Charcot-Marie-Tooth 病 1B の 1 例．第 60 回日本小児神経学会学術集会 2018.6.1（千葉）

石井隆大．起立性調節障害の睡眠ポリグラフィーを用いた新たなアプローチ．第 60 回日本小児神経学会学術集会 2018.6.1（千葉）

-3．研究会・学会地方会
阪田健祐、須田正勇、石井隆大、八戸由佳子、寺澤藍子、下村豪、七種朋子、弓削康太郎、岡部留美子、大矢崇志、家村明子、永光信一郎、山下裕史朗．けいれん重積型脳症を認めた 1 歳女児例．第 84 回日本小児神経学会九州地方会　2018.1.7（沖縄）

石井隆大、山下大輔、須田正勇、弓削康太郎、石原潤、高木裕吾、水落建輝、永光信一郎、山下裕史朗．特発性脊柱側弯症を伴った摂食障害の一例．第 14 回 日本小児心身医学会九州沖縄地方会　2018.3.18（沖縄）

山下大輔、石井隆大、千葉比呂美、永光信一郎、山下裕史朗、日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループ．日本語版小児摂食態度調査票（ChEAT-26）―神経性やせ症と回避・制限性食物摂取症との比較から用途を考える―．第 14 回 日本小児心身医学会九州沖縄地方会　2018.3.18（沖縄）

永光信一郎、酒井さやか、山下美和子、下村豪、須田正勇、石井隆大、弓削康太郎、山下裕史朗．周産期メンタルヘルスにおける小児科医の役割について．第 14 回 日本小児心身医学会九州沖縄地方会　2018.3.18（沖縄）

須田正勇、石井隆大、八戸由佳子、磯岡藍子、下村豪、七種朋子、弓削康太郎、
岡部留美子、大矢崇志、家村明子、永光信一郎、山下裕史朗．精神運動発達遅滞、筋緊張低下を認めている 4 歳女児例．第 85 回日本小児神経学会九州地方会．2018.8.5（久留米）

久保雄太郎，石井隆大，八戸由佳子，須田正勇，弓削康太郎，永光信一郎，山下裕史朗．脊髄性筋萎縮症の早期診断に向けて．第501回日本小児科学会福岡地方会例会．2018.10.13（福岡）

-4．その他－

山下裕史朗．発達障害とてんかん．Epilepsy forum in FUJITA 2018．2018.1.25（名古屋）

山下裕史朗．LD・ADHDの子ども達への将来につながる支援．平成29年度 第2回LD・ADHD部門研修会（久留米市特別支援教育研究協議会）2018.1.31（久留米）

山下裕史朗．発達障害の初期対応～できることから始めましょう～．平成29年度第2回福岡県かかりつけ医等発達障がい対応力向上研修　2018.2.18　（福岡）

大矢崇志．ペランパネルが著効した難治性てんかんの一例．てんかんを考える会 in 筑豊 2018.2.22（飯塚市）

山下裕史朗．子どもの健やかな発達支援に何が必要か．大分県済生会日田病院　市民公開講座　2018.2.24　（日田市）

山下裕史朗．早寝早起きは子どもを幸福（しあわせ）にする．(座長)久留米大学高次脳疾患研究所第16回市民公開講座　2018.3.3（久留米）

永光信一郎．思春期の子どもの理解を深めよう～話さない息子よ、娘よ、何を考えてるの？～　久留米大学高次脳疾患研究所第16回市民公開講座　2018.3.3（久留米）

山下裕史朗．ADHD 診療におけるインチュニブへの期待．第 295 回筑豊小児科医会勉強会 2018.3.15（福岡）

弓削康太郎．3歳時より治療開始したⅠ型SMA患児の1例．SMA Forum 2018 -SMAの診断と治療を考える-．2018.3.24（東京）

山下裕史朗．ADHDの治療効果をどう評価するか？．埼玉ADHD学術講演会　2018.3.30　（埼玉）

山下裕史朗．ADHDの治療効果をどう評価するか？．岩手県ADHDセミナー　2018.3.31　（盛岡）

弓削康太郎.「小児脳腫瘍の一例」第 8 回てんかん診療カンファレンス　2018.4.11（久留米）

山下裕史朗. ADHD の治療効果をどう評価するか？. 福島県　県南小児科医会学術講演会 2018.5.12（福島）

弓削康太郎. SMA が変わる-Type Ⅰb-Ⅱを中心に-. Biogen 社内講演会. 2018.5.18（東京）

永光信一郎. 思春期の心身の発達と保健課題について. 筑豊子ども問題研究会. 2018.6.15（飯塚）

山下裕史朗. 神経発達症の治療～薬にできること、できないこと～. 平成 30 年度第 1 回島根県小児科医会学術講演会. 2018.6.17（松江）

山下裕史朗. ＡＤＨＤの治療目標～薬物療法と心理社会的療法～. 第 9 回筑紫発達障害懇話会. 2018.6.21（福岡）

山下裕史朗. 神経発達症の包括的治療法～薬にできること、できないこと～. 第 176 回宗像小児科医会講演会. 2018.6.28（宗像）

山下裕史朗. 子どもの健やかな発達のために大切なもの～これからの子育てについてみんなで考えてみませんか～. 出雲市子育て支援センター開設記念講演. 2018.7.15（出雲）

山下裕史朗. 発達障害の理解と対応～薬にできること、できないこと～. 平成 30 年度長崎県壱岐病院主催「発達障害研修会」. 2018.7.26（壱岐）

弓削康太郎. 新薬の登場により SMA 治療が変わる. 第１回メディア向け SMA 勉強会. 2018.7.31（東京）

大矢崇志. マルトリートメントと ADHD－飯塚病院での取り組み－. 第 2 回筑紫医療圏小児 ADHD 講演会. 2018.8.30（筑紫野）

山下裕史朗. ADHD 治療・医療連携におけるインチュニブへの期待. 第 2 回筑紫医療圏小児 ADHD 講演会. 2018.8.30（筑紫野）

弓削康太郎．久留米大学小児科におけるフィコンパの使用経験について．エーザイ社内講演会．2018.8.31（福岡）

山下裕史朗．発達障害診療と療育：過去 10 年をふりかえって．第 12 回柳川療育セミナー（開設 20 周年記念講演会）～子どものより良い療育を目指して～．2018.9.2（柳川）

山下裕史朗．小児科におけるてんかん治療とフィコンパの可能性について．座長　筑後地区小児科てんかんセミナー．2018.9.13（久留米）

弓削康太郎．久留米大学小児科におけるフィコンパの使用経験について．筑後地区小児科てんかんセミナー．2018.9.13（久留米）

永光信一郎．小児科医・産婦人科医・精神科医・心療内科医のための親子の心の診療マップ．久留米精神科医会学術講演会．2018.10.1（久留米）

山下裕史朗.就学前から入学後まで継続的な支援.第 52 回尾道発達障害児支援フォーラム．2018.10.13（尾道）

永光信一郎．周産期から子育て世代の切れ目のない支援．平成 30 年度　第 1 回『筑後かかりつけ医・産業医と精神科医連携研修』．2018.10.16（久留米）

山下裕史朗．小児期 ADHD 治療の変遷．ADHD 学術講演会 in Fukuoka　2018.10.21（福岡）

永光信一郎．思春期の保健課題の克服～中高生 2 万人のアンケート調査から．第 18 回思春期の臨床講習会．2018.11.4（東京）

永光信一郎．思春期の子どもの理解を深めよう～話さない息子よ、娘よ、何を考えてるの？～．平成 30 年度日田市家庭教育講演会．2018.11.16（大分）

山下裕史朗．ADHD に併存する学習の問題について．インチュニブ発売 1 周年記念講演 in KURUME．2018.11.22（久留米）

永光信一郎．思春期の親子のかかりつけ医制度に向けて．大牟田小児科医会講演会．2018.11.28（大牟田）

山下裕史朗．小児期 ADHD 治療の変遷．jansen pro Web セミナー．2018.11.29

- 研究費・受賞 -

山下裕史朗．文部科学省研究費　基盤研究（C）（継続）「発達障害への包括的治療法によって母親養育レジリエンスは改善するか？」59 万円

山下裕史朗．文部科学省研究費　基盤研究（C）（新規）「唾液コルチゾール・MHPG は神経発達症診断・治療評価に有用か？」80 万円

山下裕史朗．精神・神経疾患研究開発費（新規）（主任研究者　一戸紀孝）「発達障害の治療法の確立をめざすトランスレーショナルリサーチ」100 万円

山下裕史朗．理化学研究所共同研究プロジェクト（新規）（主任研究者　桜田一洋）「生体リズムに着目した発達障害の解析」250 万円

永光信一郎．厚生労働省科学研究費（継続）成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業（主任研究者　山縣然太朗）「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究」50 万円

永光信一郎．厚生労働科学研究費(新規)成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(主任研究者　岡明)「身体的・精神的・社会的(biopshychosocial)に健やかな子どもの発育を促すための切れ目のない保健・医療体制提供のための研究」50 万円

永光信一郎．文部科学省研究費　基盤研究（C）（継続）「望まれる子どもの睡眠習慣の啓発　-バイオマーカーを用いた科学的実証研究-」60 万円

永光信一郎．厚生労働省科学研究費（継続）「成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業」（主任研究者　永光信一郎）「親子の心の診療を実施するための人材育成方法と診療ガイドライン・保健指導プログラムの作成に関する研究」242 万円

永光信一郎．日本医療研究開発費(AMED)(新規)「成育疾患克服等総合研究事業」（主任研究者　永光信一郎）「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」460 万円

永光信一郎．文部科学省科学研究費助成事業　基盤研究（C）（新規）（代表　土生川　千珠）「思春期心身症に対する不登校予防のための教育・医学連携の学校健診システムの構築」

10 万円

永光信一郎．平成 30 年度石橋学術振興基金助成金「思春期健診およびモバイルテクノロジー(思春期アプリ)による思春期のヘルスプロモーション臨床介入研究」100 万円

弓削康太郎．文部科学省研究費　基盤研究(若手)（新規)「レット症候群のグレリン投与による治療メカニズムの解明」100 万円

石井隆大．文部科学省研究費　基盤研究(若手)（新規)「ＩＣＴを活用した小児睡眠障害への予防介入･認知行動療法の開発」190 万

- 受賞 -
岡部留美子．平成 29 年度優秀論文アワード受賞　小児医学研究振興財団 2018.4.21（福岡）

石井隆大．第 2 回最優秀演題賞受賞　第 35 回日本小児心身医学会学術集会 2018.9.8 （大宮）

弓削康太郎.日本小児神経学会 ICNC2018 travel award 受賞 15th International Child Neurology Congress 2018.11.15（ムンバイ）

- 班会議 -
永光信一郎、酒井さやか．平成 29 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」第 2 回山縣班班会議　2018.1.26（東京）

永光信一郎、石井隆大．平成 29 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「親子の心の診療を実施するための人材育成方法と診療ガイドライン・保健指導プログラムの作成に関する研究」第 2 回永光班班会議．2018.2.4（東京）

弓削康太郎．日本医療研究開発費(AMED)「小児期発症脊髄性筋委縮症に対するバルプロ酸ナトリウム多施設共同医師主導治験の実施研究」班会議・公開シンポジウム　2018.2.25（東京）

永光信一郎．平成 29 年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「子どもの身体的・精神社会（子どもの身体的・精神社会（ biopsychosocial）な健康課題に関する調査研究 第 2 回班会議　2018.2.28（東京）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」第 1 回思春期ＣＢＴ班チーム会議.2018.4.13（東京）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」第 1 回健診班班会議．2018.4.21（福岡）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」健診班個別会議．2018.4.24（東京）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」ＣＢＴ思春期アプリ全体会議．2018.5.9（東京）

永光信一郎、石井隆大．平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「親子の心の診療を実施するための人材育成方法と診療ガイドライン・保健指導プログラムの作成に関する研究」第 1 回永光班班会議．2018.6.5（東京）

永光信一郎、酒井さやか．平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」第 2 回山縣班班会議　2018.6.6（東京）

永光信一郎．平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「身体的・精神的・社会的(biopsychosocial)に健やかな子どもの発達を促すための切れ目のない保健・医療体制提供のための研究」第１回岡班班会議　2018.6.18（東京）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」ＣＢＴ思春期アプリ全体会議．2018.6.21（東京）

永光信一郎．平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」山縣班合宿①セレクト 100　2018.8.9-11（山梨）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノ

ロジーによる思春期のヘルスプロモーション」思春期健診ＤＶＤ撮影および個別会議（阪下和美）　2018.8.26-27（東京）

永光信一郎．平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」山縣班合宿②ガイドライン・マニュアル作成　2018.8.30-9.1（山梨）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」全体会議・中間評価　2018.9.19（東京）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」健診班班会議　2018.10.13（東京）

弓削康太郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「レット症候群と MECP2 重複症候群の診療支援のための臨床研究」伊藤班班会議　2018.11.19（東京）

山下裕史朗．精神・神経疾患研究開発費「発達障害の治療法の確立をめざすトランスレーショナルリサーチ」一戸班班会議　2018.12.11（東京）

永光信一郎．平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「身体的・精神的・社会的(biopsychosocial)に健やかな子どもの発達を促すための切れ目のない保健・医療体制提供のための研究」第 2 回岡班班会議　2018.12.17（東京）

- その他 -

永光信一郎．中高生 3 割「死にたいと思ったことがある」．2018.1.13　西日本新聞　朝刊

山下裕史朗．発達障害のこと教えてください．　2018.2.16　西日本新聞

永光信一郎．「育てにくさ」を考える下～いじめ対応、地域とともに～．2018.4.21　読売新聞

山下裕史朗．「子どもの笑顔」が最高のモチベーション！．未来 SCOOP プロジェクト 2017 一般社団法人進路指導・キャリア教育支援機構

内分泌・筋・ミトコンドリア

- 論文 -

1. Harada H, Hayashi T, Nishi H, Kusaba K, Koga Y, Koga Y, Nonaka I, Kimura A. Phenotypic expression of a novel desmin gene mutation: hypertrophic cardiomyopathy followed by systemic myopathy. Journal of human genetics. 2018;63(2):249-54.
2. Inoue T, Yagasaki H, Nishioka J, Nakamura A, Matsubara K, Narumi S, Nakabayashi K, Yamazawa K, Fuke T, Oka A, Ogata T, Fukami M, Kagami M. Molecular and clinical analyses of two patients with UPD(16)mat detected by screening 94 patients with Silver-Russell syndrome phenotype of unknown aetiology. Journal of medical genetics. 2018.
3. Katoh-Fukui Y, Yatsuga S, Shima H, Hattori A, Nakamura A, Okamura K, Yanagi K, Iso M, Kaname T, Matsubara Y, Fukami M. An unclassified variant of *CHD7* activates a cryptic splice site in a patient with CHARGE syndrome. Human genome variation. 2018;5:18006.
4. Kimura T, Kagami M, Matsubara K, Yatsuga S, Mukasa R, Yatsuga C, Matsumoto T, Koga Y. Tempple syndrome diagnosed in an adult patient with clinical autism spectrum disorder. Clinical Case Reports. 2018.
5. Koga Y, Povalko N, Inoue E, Nakamura H, Ishii A, Suzuki Y, Yoneda M, Kanda F, Kubota M, Okada H, Fujii K. Therapeutic regimen of L-arginine for MELAS: 9-year, prospective, multicenter, clinical research. J Neurol. 2018;265(12):2861-74.
6. Ohsawa Y, Hagiwara H, Nishimatsu SI, Hirakawa A, Kamimura N, Ohtsubo H, Fukai Y, Murakami T, Koga Y, Goto Y, Ohta S, Sunada Y. Taurine supplementation for prevention of stroke-like episodes in MELAS: a multicentre, open-label, 52-week phase III trial. Journal of neurology, neurosurgery, and psychiatry. 2018;0:1-8.
7. Ushijima K, Yatsuga S, Matsumoto T, Nakamura A, Fukami M, Kagami M. A severely short-statured girl with 47,XX, + 14/46,XX,upd(14)mat, mosaicism. Journal of human genetics. 2018;63(3):377-81.
8. Takaki Y, Mizuochi T, Nishioka J, Eda K, Yatsuga S, Yamashita Y. Nonalcoholic fatty liver disease with prolactin-secreting pituitary adenoma in an adolescent: A case report. Medicine (Baltimore). 2018;97(42): e12879.
9. Suzuki E, Shima H, Kagami M, Soneda S, Tanaka T, Yatsuga S, Nishioka J, Oto Y, Kamiya T, Naiki Y, Ogata T, Fujisawa Y, Nakamura A, Kawashima S, Morikawa S, Horikawa R, Sano Shinichiro, Fukami M. Genetic defects in MKRN3 are relatively rare in Asian patients with central precocious puberty. Hum Genome Var. in press.
10. 古賀靖敏. 特集 ミトコンドリアの基礎と臨床 ミトコンドリア病の創薬 -治療薬と診断薬の開発-. Medical Science Digest. 2018;44(10):25-8.

- 著書 -

1. なし

- 講演・シンポジウム -

1. Koga Y. MIRACLE Session V Clinical update: Treatment of mitochondrial disorders. 16th Conference of Asian Society for Mitochondrial Research and Medicine (ASMRM 2018). 2018.11.7-8 (Busan, Korea).
2. Koga Y. Therapeutic regimen of L-arginine on MELAS and development of diagnostic biomarker: GDF15. Symposium “Interactions: Dream”. 2018.12.10-11 (Busan, Korea).
3. 八ツ賀秀一. ミトコンドリア病のバイオマーカー. 第60回日本小児神経学会学術集会シンポジウム4：ミトコンドリア病診療の現状と未来. 2018.5.31-6.2 (千葉).
4. 八ツ賀秀一. 小児のビタミン D 代謝異常メカニズムの解明.『久留米大学-理化学研究所 小児疾患共同研究室』開設記念講演会. 2018.9.20 (久留米).

- 学会・研究会講演 -

1. Koga Y, Povalko N, Inoue E, Nakamura H, Ishii A, Suzuki Y, Yoneda M, Kanda F, Kubota M, Okada H, Fujii K. Therapeutic Regimen of L-arginine for Patients with MELAS: 9-year, Prospective, Multicentre, Clinical Research Integrating the Data from Two 2-year Clinical Trials with 7-year Follow-up. 2018 AAN Annual Meeting (American Academy of Neurology). 2018.4.21-27 (Los Angeles, USA).
2. Koga Y, Povalko N, Inoue E, Nakamura H, Ishii A, Suzuki Y, Yoneda M, Kanda F, Kubota M, Okada H, Fujii K. Therapeutic regimen of L-Arginine for Patients with MELAS: 9-year, prospective, multicenter, clinical research integrating the data from two 2-year clinical trials with 7-year follow-up. 4th European Stroke Organisation Conference. 2018.5.16-18 (Gothenburg, Sweden).
3. Koga Y. Therapeutic regimen of L-Arginine for Patients with MELAS: 9-year, prospective, multicenter, clinical research integrating the data from two 2-year clinical trials with 7-year follow-up. 2nd Edition of International Conference on Neurology and Brain Disorders. 2018.6.4-6.6 (Rome, Italy).
4. Kitamura M, Katoh-Fukui Y, Fukami M, Yatsuga S, Matsumoto T, Nishioka J, Koga Y. A first combination case of 21-hydroxilase deficiency and CHARGE syndrome confirmed by genetic analysis. 57th Annual Meeting of European Society for Paediatric Endocrinology. 2018.9.27-29 (Athens, Greece).
5. Ushijima K, Kawamura T, Ogata T, Yokota I, Sugihara S, Narumi S, Fukami M. The Japanese Study Group of Insulin Therapy for Childhood and Adolescent Diabetes. : Functional characterization of a novel *KLF11* mutation identified in a family with autoantibody-negative type 1 diabetes. 57th Annual Meeting of European Society for Paediatric Endocrinology. 2018.9.27-29 (Athens, Greece).
6. Yatsuga S, Kagami M, Matsubara K, Kimura T, Yatsuga C, Mukasa R, Matsumoto T, Koga Y. Mild autistic spectrum disorder in a 33 year-old male Japanese patient

with Temple syndrome. 57th Annual Meeting of European Society for Paediatric Endocrinology. 2018.9.27-29 (Athens, Greece).

7. Matsumoto T, Izumi Y, Fukami M, Yatsuga S, Koga Y. A peripheral puberty caused by ovarian dysgerminoma in 46,XY DSD girl patient with excess DAX1. 10th Asia Pacific Paediatric Endocrine Society (APPES) Scientific Meeting. 2018.11.7-10 (Chiang Mai, Thailand).
8. Mukasa R, Kitamura M, Yatsuga S, Koga Y. Association between severity score, IQ and cognitive function in patients with MELAS. 16th Conference of Asian Society for Mitochondrial Research and Medicine (ASMRM 2018). 2018.11.7-8 (Busan, Korea).
9. 八ツ賀秀一、喜多村美幸、小篠史郎、古賀靖敏. m.3303C>T 変異の 1 家系例. 第 40 回日本小児遺伝学会学術集会. 2018.1.12-13 (東京).
10. 牛嶋規久美, 八ツ賀秀一, 松本孝子, 中村明枝, 深見真紀, 鏡雅代. 重度の成長障害を呈した 47,XX,+14/46,XX,upd(14)mat 症例. 第 40 回日本小児遺伝学会学術集会. 2018.1.13 (東京)
11. 齊木玲央、西岡淳子、喜多村美幸、八ツ賀秀一、松本孝子、古賀靖敏. 先天性副甲状腺機能低下症として加療中に低 Mg・P 血症、下垂体・性腺・腎機能低下など多彩な症状を呈している 21 歳男性例. 第 1 回日本内分泌学会九州地方会. 2018.2.12 (大分).
12. 古賀靖敏. MELAS 患者 18 例に対するアルギニン治療の 9 年間のフォローアップ. 第 121 回日本小児科学会学術集会. 2018.4.20-22 (福岡).
13. 飯田みずき、古賀靖敏. GDF15 の体外診断薬の開発研究に参加して. 第 121 回日本小児科学会学術集会. 2018.4.20-22 (福岡).
14. 喜多村美幸、福井由宇子、深見真紀、八ツ賀秀一、松本孝子、西岡淳子、古賀靖敏. 世界で初めて遺伝的に確定診断した 21 水酸酵素欠損症と CHARGE 症候群の合併例. 第 91 回日本内分泌学会学術総会. 2018.4.26-28 (宮崎).
15. 向笠理緒、喜多村美幸、八ツ賀秀一、古賀靖敏. 中枢性甲状腺機能低下症を主訴に受診し、認知行動療法によって軽快退院となった回避・制限性食物摂取障害の 6 歳女児例. 第 91 回日本内分泌学会学術総会. 2018.4.26-28 (宮崎).
16. 岩田慎平、喜多村美幸、松尾文、大塚由絵、松尾裕子、坂本萌子、永山綾子、大木剛、松本孝子、西岡淳子、八ツ賀秀一、田尻祐司、野村政壽. ブルースカイサマーキャンプにおける FreeStyle リブレ Pro の使用経験. 第 61 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2018.5.24-26 (東京).
17. 牛嶋規久美、川村智行、緒方勤、浦上達彦、横田一郎、菊池信行、菊池透、雨宮伸、杉原茂孝、鳴海覚志、深見真紀. *KLF11* 優性阻害変異は、小児期発症 1 型糖尿病の表現型を招く. 第 61 回日本糖尿病学会年次学術集会. 2018.5.24-26 (東京).
18. 向笠理緒、八ツ賀秀一、喜多村美幸、古賀靖敏. MELAS 患者における疾患重症度と知能及び認知機能の関連性について. 第 60 回日本小児神経学会学術集会. 2018.5.31-6.2 (千葉).
19. 古賀靖敏、井上永介、中村秀文、鈴木康弘、久保田雅也、藤井克則. MELAS に対するア

ルギニン治療の 9 年間の前方視的、他施設共同研究のフォローアップと治療レジメン. 第 60 回日本小児神経学会学術集会. 2018.5.31-6.2（千葉）.

20. 向笠理緒. 小児肥満治療におけるアドヒアランス向上のポイント. 第 133 回筑後地区内分泌代謝疾患症例検討会（アステラス製薬共催）. 2018.6.14（久留米）.
21. 古賀靖敏. 希少難病に対するピルビン酸ナトリウムの創薬の紹介 ～ミトコンドリア糖尿病におけるインスリン保持効果の報告も含めて～. 第 133 回筑後地区内分泌代謝疾患症例検討会（アステラス製薬共催）. 2018.6.14（久留米）.
22. 北城恵志郎、齊木玲央、喜多村美幸、田中ゆかり、八ツ賀秀一. アトピー性皮膚炎増悪による 10 余年の食事制限と日光忌避・不登校により発症したビタミン D 欠乏性低カルシウム血症・骨粗鬆症の 14 歳男児例. 第 1 回九州・沖縄小児内分泌若手談話会. 2018.9.22（福岡）.
23. 髙口僚太朗、八ツ賀秀一. ターナー女性の「生きづらさ」とは：社会学の視点からみた 2 症例. 第 52 回日本小児内分泌学術集会. 2018.10.4-6（東京）.
24. 松本孝子、八ツ賀秀一、西岡淳子、喜多村美幸、齊木玲央、古賀靖敏. BMI%tile で肥満の定義を満たすが、肥満度では肥満の定義を満たさない患者の健康障害とその特徴. 第 52 回日本小児内分泌学術集会. 2018.10.4-6（東京）.
25. 岩橋めぐみ、安達昌功、室谷浩二、西岡淳子、八ツ賀秀一、鳴海覚志. 先天性甲状腺機能低下症 2 名における新規 PAX8 フレームシフト変異の同定と機能解析. 第 52 回日本小児内分泌学術集会. 2018.10.4-6（東京）.
26. 喜多村美幸、福井由宇子、深見真紀、八ツ賀秀一、松本孝子、西岡淳子、古賀靖敏. 外陰部の低形成を呈した､21 水酸化酵素欠損症と CHARGE 症候群の世界で初めての合併例. 第 52 回日本小児内分泌学術集会. 2018.10.4-6（東京）.
27. 牛嶋規久美、小川湧也、寺尾美穂、朝倉由美、室谷浩二、林美恵、石井智弘、長谷川奉延、深見真紀、高田修治、鳴海覚志. 46,XX 卵精巣性性分化疾患患者における世界初の機能亢進型 *SOX9* 変異の同定と機能解析. 第 52 回日本小児内分泌学術集会. 2018.10.4-6（東京）.
28. Ushijima K, Kawamura T, Ogata T, Yokota I, Sugihara S, Narumi S, Fukami M. The Japanese Study Group of Insulin Therapy for Childhood and Adolescent Diabetes. : Functional characterization of a novel *KLF11* mutation identified in a family with clinically diagnosed as autoantibody-negative type 1 diabetes. 第 52 回日本小児内分泌学術集会. 2018.10.4-6（東京）.
29. 向笠理緒、八ツ賀秀一、喜多村美幸、松本孝子. 小児高度肥満治療における臨床心理士介入は有用である. 第 52 回日本小児内分泌学術集会. 2018.10.4-6（東京）.
30. 齊木玲央、喜多村美幸、田中ゆかり、八ツ賀秀一. ピボキシル基含有抗菌薬の長期内服による低カルニチン血症が誘引と考えられる低血糖発作を生じた 1 歳 8 か月女児例. 第 134 回筑後内分泌代謝症例検討会. 2018.11.1（久留米）.

31. 井上毅信、矢ケ崎英晃、西岡淳子、中村明枝、松原圭子、鳴海覚志、中林一彦、山澤一樹、福家智子、岡明、緒方勤、深見真紀、鏡雅代. シルバーラッセル症候群患者 94 名の検索で同定された 2 名の 16 番染色体母性片親性ダイソミー患者の分子遺伝学的解析. 日本人類遺伝学会第 63 回大会. 2018.10.11-13（横浜）.
32. 松本孝子、深見真紀、八ツ賀秀一、古賀靖敏. SHOX SHOX 異常症と多発性軟骨外腫を合併した低身長女児の一例. 日本人類遺伝学会第 63 回大会. 2018.10.11-13（横浜）.
33. 牛嶋規久美、深見真紀、福田晃也、阪本靖介、笠原群生. 胆道閉鎖症を合併した Williams 症候群の一例. 第 45 回胆道閉鎖症研究会. 2018.11.3（福岡）
34. 向笠理緒. 成長ホルモン治療中の患者と家族への心理的アプローチ―治療へのモチベーションを上げるために―. 第二回九州小児外来セミナー. 2018.11.17（博多）.
35. 八ツ賀秀一、木下正啓、古賀靖敏. ミトコンドリア病のバイオマーカーGDF15 は新生児期に高値となる. 第 18 回日本ミトコンドリア学会年会. 2018.12.6-8（久留米）.

- 研究費・受賞 -

1. 古賀靖敏. 日本医療研究開発機構研究費 難治性疾患実用化研究事業「ミトコンドリア病に合併する高乳酸血症に対するピルビン酸ナトリウム治療法の開発研究 ―試薬からの希少疾病治療薬開発の試み―」研究開発代表者（平成30年度）9,095.5万円
2. 古賀靖敏. 日本医療研究開発機構研究費 難治性疾患実用化研究事業「世界初・日本発ミトコンドリア病治療薬MA-5 のオールジャパン臨床治験」研究開発分担者（平成30年度）30万円
3. 古賀靖敏. 日本医療研究開発機構研究費 医療分野研究成果展開事業「tRNA修飾異常を起因とする疾患の診断システム開発」研究開発分担者（平成30年度）10万円
4. 古賀靖敏. 厚生労働省科学研究費 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業)「ミトコンドリア病の調査研究」分担研究者（平成30年度）24万円
5. 八ツ賀秀一. 文部科学省科学研究費 基盤研究(C)「ミトコンドリア病の新規バイオマーカーGDF15とFGF21の交絡因子の解明」研究代表者（平成28年度～30年度）468万円
6. 牛嶋規久美. 第52回日本小児内分泌学会学術集会若手優秀演題賞「46,XX卵精巣性性分化疾患患者における世界初の機能亢進型SOX9変異の同定と機能解析」

循環器

- 著書・総説 -

1. 桑原浩徳, 岸本慎太郎. 徐脈性不整脈. 小児科診療別冊「小児の治療指針2018」
2. 須田憲治. 心血管造影. 小児・成育循環器学　2018；150-4
3. 須田憲治. Ⅴ遠隔期の検査・治療・管理　血管内エコー（IVUS）. 川崎病学　2018；180-1

- 原著論文 -

Miura M, Kobayashi T, Kaneko T, Ayusawa M, Fukazawa R, Fukushima N, Fuse S, Hamaoka K, Hirono K, Kato T, Mitani Y, Sato S, Shimoyama S, Shiono H, Suda K, Suzuki H, Maeda J, Waki K. Association of Severity of Coronary Artery Aneurysms in Patients With Kawasaki Disease and Risk of Later Coronary Events. JAMA Pediatrics. 2018 (in press)

- 症例報告 -

1. 津田恵太郎，岸本慎太郎，鍵山慶之，吉本裕良，工藤嘉公，山下裕史朗，須田憲治．急性期川崎病診療のピットフォール～左冠動肺動脈起始症～．日本小児循環器学会雑誌 2018；121（7）：1184-8
2. Bekki M, Tahara A, Honda A, Igata S, Sugiyama Y, Nakamura T, Sun J, Kurata S, Fujimoto K, Abe T, Tanaka H, Suda K, Fukumoto Y. Anti-inflammatory effect of statin in coronary aneurysms late after Kawasaki disease. J Nucl Cardiol. 2018 (in press)

- 特別講演・シンポジウム・パネルディスカッション -

7. Kenji Suda. Evaluation of vascular inflammation by FDG-PET in adult patients with a
history of Kawasaki disease and coronary artery aneurysms. The 12th International Kawasaki Disease Symposium. 2018/6/13 （横浜）
8. Kenji Suda. Arrythmias after ASD closure : genetic or device-related or both? The 8th Vietnam Congress of Congenital and Structural Heart Disease. シンポジウム 2019/1/10（Vietnam）
9. 坂崎尚徳， 丹羽公一郎， 武田 充人，小野 博,高月 晋一，堀米 仁志，犬塚 亮，福島 裕之，森 善樹，立野 滋，市田 蕗子，糸井 利幸，小垣 滋豊，脇 研自，赤木 禎治，須田 憲治．Eisenmenger 症候群前向き多施設共同研究．第 20 回成人先天性心疾患学会 2018/1/26 （東京）
10. 須田憲治，籠手田雄介，吉本裕良，高瀬隆太，前田靖人，桑原浩徳，井上忠，鍵山慶之，家村素史．真腔内エコーガイドにより大動脈造影を全く行わない成人動脈管開存のカテーテル閉鎖術．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会 シンポジウム 2018/7/6（横浜）
11. 清松光貴，岸本慎太郎，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，須田憲治．非典型臨床像のため、冠攣縮薬物誘発試験を行い確定診断に至った冠攣縮性狭心症の 12 歳女児例．第54回日本小児循環器学会総会・学術集会 パネルディスカッション 2018/7/6（横浜）
12. 杉山央，富田英，須田憲治，高田秀実，新居正基，石井徹子，朝貝省史，檜垣高史，

安河内聰，中西敏雄．ミャンマー医療支援プロジェクト．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会　会長要望演題　2018/7/5（横浜）

13. 加藤太一，小林徹，鮎澤衛，深澤隆治，布施茂登，廣野恵一，三谷義英，須田憲治，前田潤，三浦大．内径の Z core による冠動脈瘤退縮の解析～ZSP2 study サブ解析～．第 38 回日本川崎病学会・学術集会．2018/11/16-17（16）（和歌山）
14. 吉本裕良，須田憲治，桑原浩徳，前田靖人，高瀬隆太，籠手田雄介．PDA 閉鎖 device の選択における心腔内エコーと大動脈造影の比較．第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会　会長要望演題　2019/1/24（埼玉）
15. 籠手田雄介，吉本裕良，高瀬隆太，前田靖人，桑原浩徳，須田憲治．当院における、体重 3kg 未満の児に対する ICE ガイドによる経皮的心房中隔欠損症閉鎖術の報告．第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会　会長要望演題　2019/1/24（埼玉）
16. 前田靖人，井上忠，桑原浩徳，鍵山慶之，高瀬隆太，吉本裕良，寺町陽三，籠手田雄介，家村素史，須田憲治．当院における、Native CoA に対する経皮的大動脈ステント留置術の報告．第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会　シンポジウム　2019/1/26（埼玉）

- 講演会 -

2. 須田憲治．小児科領域心エコーピットフォール．第 11 回エコール 48．2018/3/15（久留米）
3. 籠手田雄介．塞栓用コイル AZUR の有用性．第 3 回九州小児循環器 IVR セミナー 2018/4/14（福岡）
4. 須田憲治．先天性心疾患エコー理解のための基本事項．ECHO 九州 2018　先天性心疾患エコー講習会　2018/4/8（福岡）
5. 須田憲治.ASD 心房中隔欠損症.ECHO 九州 2018　先天性心疾患エコー講習会　2018/4/8（福岡）
6. 籠手田雄介．部分肺静脈還流異常症、PDA 動脈管開存症．ECHO 九州 2018　先天性心疾患エコー講習会　2018/4/8（福岡）
7. 須田憲治．川崎病は今～増えつつある川崎病～．川崎病の子供をもつ親の会　講演会 2018/6/24（福岡）
8. 須田憲治．増えるこどもの心臓病：川崎病．久留米大学循環器病研究所市民公開講座 2018/12/16（久留米）

- 学会・研究会発表 -

国際学会

- Oral presentation -

- Poster presentation -

1. Kagiyama Y, Koteda Y, Maeda Y, Kishimoto S, Suda K. Growth Differentiation Factor 15 as a novel biomarker of heart failure and pulmonary hypertension in congenital heart disease with left to right shunt in young patients. ACC 2018. 2018/3/10 (オーランド)
2. Suda K, Maeda Y, Kuwahara M, Kagiyama Y, Takase R, Koteda Y, Kudo Y, Iemura M. Intra-cardiac Echocardiography guided Trans-Catheter closure of Patent Ductus Arteriosus without contrast angiography. 52nd Annual Meeting of the Association for European Paediatric and Congenital Cardiology. 2018.5.10 (アテネ)
3. Maeda Y, Kagiyama Y, Yoshimoto Y, Koteda Y, Kishimoto S, Suda K. Toxic Epidermal Necrolysis presenting as Kawasaki disease. The 12th International Kawasaki Disease Symposium. 2018/6/13 (横浜)
4. Takase R, Kishimoto S, Sakai S, Maeda Y, Kagiyama Y, Yoshimoto H, Teramachi Y, koteda Y, Suda K. Sandwich Pulse Steroid Treatment for Patients with Kawasaki Disease Resistant to Initial Intravenous Immunoglobulin Therapy. The 12th International Kawasaki Disease Symposium. 2018/6/14 (横浜)

国内学会・研究会

- 口演 -

1. 寺町陽三, 吉本裕良, 籠手田雄介, 岸本慎太郎, 工藤嘉公, 家村素史, 山下裕史朗. 簡易的な期外収縮起源の診断法について～一次スクリーニングでの診断を目指して～. 第 24 回日本胎児心臓病学会. 2018/2/16 (埼玉)
2. 鍵山慶之, 籠手田雄介, 須田憲治. 胎児期に anoxic spell 類似の発作を認めた Fallot 四徴症. 第 24 回日本胎児心臓病学会. 2018/2/17 (埼玉)
3. 籠手田雄介, 須田憲治, 前田靖人, 鍵山慶之, 岸本慎太郎. Balloon 閉鎖後の血流評価にて治療の適応を決定した症例のまとめ. 第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会. 2018/7/6 (横浜)
4. 前田靖人, 籠手田雄介, 桑原浩徳, 鍵山慶之, 高瀬隆太, 吉本裕良, 岸本慎太郎, 須田憲治. 経皮的心房中隔欠損閉鎖術におけるデバイス透視撮影の経時的変化の検討. 第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会. 2018/7/7 (横浜)
5. 島さほ, 岸本慎太郎, 鍵山慶之, 籠手田雄介, 須田憲治. 心筋生検のみが心外症状のないミトコンドリア心筋症の診断契機になった 15 歳女児例. 第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会. 2018/7/7 (横浜)
6. 寺町陽三, 前野泰樹, 廣瀬彰子, 前田靖人, 桑原浩徳, 鍵山慶之, 岸本慎太郎, 籠手

田雄介，須田憲治．期外収縮起源の簡易的な診断法についての検討一次スクリーニングでの診断を目指して．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会．2018/7/7（横浜）

7. 桑原浩徳，岸本慎太郎，鍵山慶之，吉本裕良，寺町陽三，籠手田雄介，前野泰樹，須田憲治．母体抗 SS-A 抗体陽性の先天性完全房室ブロックに合併する上行大動脈拡張の臨床像．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会．2018/7/5（横浜）
8. 鍵山慶之，家村素史，大江健介，田代英樹，須田憲治．Platypnea-Orthodeoxia 症候群における体位性血流変化は如何に生じるか？心房中隔欠損閉鎖 device の位置変化による推測．第 38 回日本小児循環動態研究会学術集会．2018/10/20-21（20）（名古屋）
9. 須田憲治，井上忠，桑原浩徳，前田靖人，鍵山慶之，吉本裕良，岸本慎太郎，籠手田雄介，家村素史．FDG-PET による川崎病遠隔期における冠動脈炎の検討．第 38 回日本川崎病学会・学術集会．2018/11/16-17（17）（和歌山）
10. 高瀬隆太，籠手田雄介，平田衣乃，前田靖人，桑原浩徳，鍵山慶之，吉本裕良，岸本慎太郎，田中征治，安陪由思，矢野博久，須田憲治．巨大冠動脈瘤を認めた治療抵抗性の川崎病、血管炎症候群の経過中に突然死した 1 例．第 38 回日本川崎病学会・学術集会．2018/11/16-17（16）（和歌山）
11. 勝部康弘，今中恭子，武田充人，阿部淳，小林徹，益田博司，大熊喜彰，深澤隆治，高月晋一，加藤太一，三谷義英，廣野恵一，池田和幸，吉兼由佳子，須田憲治，永田弾．バイオマーカーによる川崎病初回治療不応予測―川崎病バイオマーカー小委員会報告―．第 38 回日本川崎病学会・学術集会．2018/11/16-17（16）（和歌山）
12. 桑原浩徳，前田靖人，高瀬隆太，吉本裕良，籠手田雄介，須田憲治．大動脈縮窄に対する、Pressure wire を併用し 3Fr TMP PED バルーンにてバルーン拡大術をおこなった 3 症例．第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会．2019/1/24（埼玉）
13. 前田靖人，井上忠，桑原浩徳，鍵山慶之，高瀬隆太，吉本裕良，籠手田雄介，須田憲治．低年齢の児に対する橈骨動脈穿刺による選択的冠動脈造影．第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会．2019/1/25（埼玉）

- ポスター -

井上忠，岸本慎太郎，桑原浩徳，前田靖人，鍵山慶之，吉本裕良，籠手田雄介，工藤嘉公，須田憲治．　難治性川崎病の急性期治療中に深在性アスペルギルス感染を合併した 2 症例．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会．　2018/7/5　（横浜）

5. 高瀬隆太，籠手田雄介，桑原浩徳，前田靖人，鍵山慶之，岸本慎太郎，須田憲治．　上大静脈症候群に対する頻回治療介入後に診断に至った高安動脈炎の 1 例．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会．　2018/7/7　（横浜）
6. 鍵山慶之，籠手田雄介，前田靖人，財満康之，岸本慎太郎，庄嶋賢弘，前野泰樹，須田憲治．新生児期発症の Marfan 症候群に対する僧房弁、大動脈手術の時期と手術法．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会．　2018/7/5　（横浜）

7. 津田恵太郎，岸本慎太郎，鍵山慶之，籠手田雄介，須田憲治．川崎病性右冠動脈拡張として外来フォローされていた左冠動脈肺動脈起始症の 6 歳児例．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会． 2018/7/7 （横浜）
8. 岸本慎太郎，鍵山慶之，籠手田雄介，須田憲治．経皮的心房中隔欠損閉鎖術を施行した年少児の P 波についての解析.第 54 回日本小児循環器学会総会･学術集会．2018/7/6（横浜）
9. 井手水紀，岸本慎太郎，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，前野泰樹，須田憲治．生後早期に血行動態に影響を及ぼした単形性持続性心室頻拍の 1 例．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会． 2018/7/6 （横浜）
10. 前野泰樹，寺町陽三，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，岸本慎太郎，須田憲治．自宅での胎児超音波ドプラ心音計を使用した抗 SSA 抗体陽性母体妊娠管理．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会． 2018/7/6 （横浜）
11. 籠手田雄介，前田靖人，桑原浩徳，吉本裕良，吉武めぐみ，須田憲治．下部消化管内視鏡検査（生検含む）を施行された 14 歳川崎病の 1 例．第 38 回日本川崎病学会・学術集会．2018/11/16-17（16）（和歌山）
12. 吉本裕良，須田憲治，前田靖人，高瀬隆太，籠手田雄介，佐々木雅弘，上野高史．iFR(instantaneous wave-Free Ratio)を用いて川崎病冠動脈瘤狭窄に対する血行再建を施行した 1 例．第 38 回日本川崎病学会・学術集会．2018/11/16-17（17）（和歌山）
13. 家村素史，鍵山慶之，吉本裕良，須田憲治．破断した 3.3Fr Pigtail catheter の回収とその要因についての検討.第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会．2019/1/24（埼玉）
14. 高瀬隆太，籠手田雄介，前田靖人，桑原浩徳，鍵山慶之，吉本裕良，木下正啓，久木山智子，田上秀一，小金丸雅道，前野泰樹，須田憲治．胎児期より心不全徴候を来した巨大肝血管腫に対し､〇動脈経由での血管塞栓術が急性期管理に有効であった 1 例．第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会．2019/1/24（埼玉）
15. 鍵山慶之，家村素史，大江健介，田代英樹，須田憲治．Platypnea-Orthodeoxia 症候群に対するカテーテル治療－治療後のデバイス透視から推測する血流方向－．第 30 回日本 Pediatric Interventional Cardiology 学会．2019/1/24（埼玉）

- 競争的研究基金獲得 -

須田憲治．厚生労働省科学研究費補助金難治性心疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）（勝部班）「炎症性動脈瘤形成症候群の治療法選択に関する研究」（平成 30 年度）

11. 須田憲治．AMED 難治性疾患実用化研究事業（勝部班）「バイオマーカーを用いた川崎病急性期治療法選択に関する研究」（平成 29-31 年度）

- 班会議等 -

新生児

- 論文 -

Yoshizuka T, Kinoshita M, Iwata S, Tsuda K, Kato T, Saikusa M, Shindou R, Hara N, Harada E, Takashima S, Takeshige N, Saitoh S, Yamashita Y & Iwata O :Estimation of elevated intracranial pressure in infants with hydroce-phalus by using transcranial Doppler velocimetry with fontanel compression. Sci Rep 8(1): 11824.

Kinoshita M,Iwata S, Okamura H, Tsuda K, Saikusa M, Harada E, Yamashita Y, Saitoh S and Iwata O:Feeding-Induced Cortisol Response in Newborn Infants.J Clin Endocrinol Metab 103(12): 4450-4455.

- 著書 -

前野泰樹：胎児 3D・4D 心臓超音波検査. 特集：小児科医のための新しい画像診断の知識　小児科　金原出版　2018: 59(7); 995-1001

前野泰樹：胎児・新生児の不整脈. 新生児学テキスト　日本新生児成育医学会編　メディカ出版　2018:268-274

- 講演・シンポジウム・セミナー -

前野泰樹：新生児の EKG モニタリング. 第 3 回韓日 NICU ケアフォーラム 2018.6.29 (仁川・韓国)

Maeno Y: Symposium 26, Fetal cardiology. General approach to diagnosis and treatment of fetal arrhythmias. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society. 2018.9.1 (Bail, Indonesia)

Maeno Y: Post congress workshop: Fetal cardiology. Fetal cardiomyopathies; diagnosis and treatment. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society. 2018.9.2-3 (Bail, Indonesia)

Maeno Y: Post congress workshop: Fetal cardiology. Current topics for treatment of fetal arrhythmia. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society. 2018.9.2-3 (Bail, Indonesia)

前野泰樹：総肺静脈還流異常症の出生前診断：スクリーニングと詳細な診断
第 24 回日本胎児心臓病学会・学術集会　2018.2.16-17（さいたま）

木下正啓：早産児に見るサーカディアンリズム：第 60 回日本小児神経学会学術集会 2018.5.31-6.2（千葉）

前野泰樹：カウンセリング -家族への配慮- .第１回九州山口胎児心臓病研究会　2018.6.2（福岡）

前野泰樹：教育セミナー、胎児の心不全：不整脈の重症度をどう評価する？.第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）

木下正啓：研究のこと：日本新生児成育医学会第 22 回教育セミナープログラム 2018.8.23-24（長野）

前野泰樹：教育セミナー　新生児科医のための心エコー検査　必須技術および胎児異常所見の出生後評価ポイント．第 63 回新生児成育医学会学術集会　2018.11.22-24（東京）

- 学会発表 -
原田英明，進藤亮太，木下正啓，七種　護，原　直子，前野泰樹，山下裕史朗：新生児多血症に低ナトリウム血症は合併する.第121回日本小児科学会学術集会2018.4.20-22（福岡）

七種　護，野上勝司，窪田志保，武藤大輔，二谷　武，高橋章仁，岩田欧介:久留米大学総合周産期母子医療センター看護スタッフ：熊本地震後の後方支援施設への全国公募医師派遣に意味はあるのか？ 第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.20-22（福岡）

田邉優介，木下正啓，清村絢子，進藤亮太，七種　護，原　直子，前野泰樹，山下　裕史朗，岩田　欧介：極低出生体重児における超音波検査を用いた消化管予備能の評価：第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.20-22（福岡）

木下正啓，進藤亮太，七種　護，緑川浩子，原　直子，原田英明，福井香織，渡邊順子，山下裕史朗：全エキソーム解析により KAT6A 変異を同定した精神遅滞の一例：第 500 回日本小児科学会福岡地方会例会 2018.6.9(福岡)

前野泰樹，寺町陽三，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，岸本慎太郎，須田憲治：自宅での胎児超音波ドプラ心音計を使用した抗 SSA 抗体陽性母体妊娠管理．第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）

寺町陽三，前野泰樹，廣瀬彰子，前田靖人，桑原浩徳，鍵山慶之，岸本慎太郎，籠手田雄介，須田憲治：期外収縮起源の簡易的な診断法についての検討 一次スクリーニングでの診断を目指して．第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）

三好剛一，前野泰樹，左合治彦，稲村　昇，安河内聰，堀米仁志，与田仁志，竹田津未生，新居正基，白石　公，池田智明：胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与に関する臨床試験：多施設共同前向き介入試験．第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）

前野泰樹，上妻友隆，木下正啓，海野光昭，原田英明，山下裕史朗：自宅での胎児超音波ドプラ心音計を使用した抗 SSA 抗体陽性母体妊娠管理．第 54 回日本周産期新生児医学会学術集会　2018.7.8-10（東京）

三好剛一，前野泰樹，左合治彦，稲村　昇，川滝元良，堀米仁志，与田仁志，竹田津未生，生水真紀夫，萩原聡子，白石　公，上田恵子，桂木真司，池田智明：胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与に関する臨床試験：多施設共同前向き介入試験．　第 54 回日本周産期新生児医学会学術集会。2018.7.8-10（東京）

盛﨑俊浩，木下正啓，進藤亮太，原　直子，緑川浩子，七種　護，原田英明，前野泰樹，海野光昭，岩田欧介：アクチグラフは新生児の睡眠・覚醒を予測できるか：PSG によるバリデーション：第 54 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2018.7.8-10（東京）

海野光昭：双方向ビデオ通話アプリの地域周産期現場における有用性と課題について．第 22 回日本遠隔医療学会学術大会　2018.11.9-10(福岡)

吉塚悌子：Estimation of elevated intracranial pressure in infants with hydrocephalus by using transcranial Doppler velocimetry with fontanel compression：第 70 回九州小児科学会 2018.11.17-18（鹿児島）

嶽間澤昌史，木下正啓，原　直子，進藤亮太，七種　護，緑川浩子，原田英明：全エキソーム解析により KAT6A 変異を同定した 精神遅滞の 1 例：第 63 回日本新生児成育医学会・学術集会　2018.11.22-24(東京)

海野光昭，木下正啓，前野泰樹，岩田欧介：アクチグラフは新生児の睡眠ステートを予測できるか:PSG によるバリデーション：第 63 回日本新生児成育医学会・学術集会

2018.11.22-24(東京)

前野泰樹，吉本裕良，寺町陽三，廣瀬彰子，須田憲治，堀之内崇士，上妻友隆，吉里俊幸：抗 SSA 抗体による胎児房室ブロックの胎児治療に向けた新しい早期発見方法の提案．第 16 回日本胎児治療学会学術集会　2018.11.30-12.1（東京）

―研究費・受賞―

前野泰樹：文部科学省科学研究費「新生児ループスによる心筋障害の体内診断法確率と胎児治療法開発のための研究」基盤研究(C)　平成 28-30 年

木下正啓：文部科学省科学研究費「内分泌マーカーによる新生児サーカディアンリズム形成過程の解析」若手研究(B)　平成 29-31 年

七種　護：文部科学省科学研究費　「高精度超音波検査による脳微細損傷の診断確率」若手研究(B)　平成 29-31 年

吉塚悌子：優秀英文論文賞　Estimation of elevated intracranial pressure in infants with hydroce-phalus by using transcranial Doppler velocimetry with fontanel compression. 第 71 回九州小児科学会

消化器

- 論文 -

Konishi K, Mizuochi T, Takaki Y, Ishihara J, Suda M, Takahashi T, Yamashita Y. Anti-myelin oligodendrocyte glycoprotein antibody-positive optic neuritis in a girl with ulcerative colitis. J Pediatr Gastroenterol Nutr (in press)

Ishihara J, Mizuochi T, Uchida T, Takaki Y, Konishi K, Joo M, Takahashi Y, Yoshioka S, Kusano H, Sasahara Y, Yamashita Y. Infantile-onset inflammatory bowel disease in a patient with Hermansky-Pudlak syndrome: a case report. BMC Gastroenterol (in press)

Takaki Y, Mizuochi T, Nishioka J, Eda K, Yatsuga S, Yamashita Y. Nonalcoholic fatty liver disease with prolactin-secreting pituitary adenoma in an adolescent: A case report. Medicine (Baltimore) 2018;97:e12879.

Eda K, Mizuochi T, Takaki Y, Ushijima K, Umeno J, Yamashita Y. Successful azathioprine

treatment in an adolescent with chronic enteropathy associated with SLCO2A1 gene: A case report. Medicine (Baltimore) 2018;97:e12811.

Yang L, Mizuochi T, Shivakumar P, Mourya R, Luo Z, Gutta S, Bezerra JA. Regulation of Epithelial Injury and Bile Duct Obstruction by NLRP3 and IL-1R1 in Experimental Biliary Atresia. J Hepatol 2018;69:1136-1144.

Togawa T, Mizuochi T, Sugiura T, Kusano H, Tanikawa K, Sasaki T, Ichinose F, Kagimoto S, Tainaka T, Uchida H, Saitoh S. Clinical, pathologic, and genetic features in neonatal Dubin-Johnson syndrome: a multicenter study in Japan. J Pediatr 2018;196:161-167.

Mizuochi T, Takano T, Yanagi T, Ushijima K, Suzuki M, Miyoshi Y, Ito Y, Inui A, Tajiri H. Epidemiologic features of 348 children with hepatitis C virus infection over a 30-year period: a nationwide survey in Japan. J Gastroenterol 2018;53:419-426.

Eda K, Mizuochi T, Iwama I, Inui A, Etani Y, Araki M, Hara S, Kumagai H, Hagiwara SI, Murayama K, Murakami J, Shimizu N, Kodama H, Yasuda R, Takaki Y, Yamashita Y. Zinc monotherapy for young children with presymptomatic Wilson disease: a multicenter study in Japan. J Gastroenterol Hepatol 2018;33:264-269.

Eda K, Mizuochi T, Takaki Y, Higashidate N, Hashizume N, Fukahori S, Asagiri K, Yamashita Y, Yagi M. Adenomyomatosis of the gallbladder with pancreaticobiliary maljunction in a child. J Pediatr Gastroenterol Nutr 2018;67:e82.

Ono S, Matsuda J, Watanabe E, Akaike H, Teranishi H, Miyata I, Otomo T, Sadahira Y, Mizuochi T, Kusano H, Kage M, Ueno H, Yoshida K, Shiraishi Y, Chiba K, Tanaka H, Miyano S, Ogawa S, Hayashi Y, Kanegane H, Ouchi K. Novel neuroblastoma amplified sequence (NBAS) mutations in a Japanese boy with fever-triggered recurrent acute liver failure. Hum Genome Var (in press)

Nomura Y, Murata H, Sasai H, Kimura A, Kurosawa T, Sasaki T, Murai T. Studies on the Unusual 1 β -Hydroxylated Bile Acid Biosynthesis in Infants. Biol Pharm Bull 2018;41:597-603.

Muto M, Matsufuji H, Taguchi T, Tomomasa T, Nio M, Tamai H, Tamura M, Sago H, Toki

A, Nosaka S, Kuroda T, Yoshida M, Nakajima A, Kobayashi H, Sou H, Masumoto K, Watanabe Y, Kanamori Y, Hamada Y, Yamataka A, Shimojima N, Kubota A, Ushijima K, Haruma K, Fukudo S, Araki Y, Kudo T, Obata S, Sumita W, Watanabe T, Fukahori S, Fujii Y, Yamada Y, Jimbo K, Kawai F, Fukuoka T, Onuma S, Morizane T, Ieiri S, Esumi G, Jimbo T, Yamasaki T. Japanese clinical practice guidelines for allied disorders of Hirschsprung's disease, 2017. Pediatr Int 2018;60:400-410.

Ikuse T, Kudo T, Arai K, Fujii Y, Ida S, Ishii T, Mushiake S, Nagata K, Tamai H, Toki A, Tomomasa T, Ushijima K, Yanagi T, Yonekura T, Taguchi T, Shimizu T. Shwachman-Diamond syndrome: Nationwide survey and systematic review in Japan. Pediatr Int 2018;60:719-726.

Hong J, Oh SH, Yoo HW, Nittono H, Kimura A, Kim KM. Complete recovery of oxysterol 7alpha-hydroxylase deficiency by living donor transplantation in a 4-month-old infant: the first Korean case report and literature review. J Korean Med Sci 2018;33:e324.

清松光貴，水落建輝，石原　潤，髙木祐吾，鶴久士保利，深堀　優，八木　実，草野弘宣，戸川貴夫，山下裕史朗．典型的な黒色肝を認めなかった新生児 Dubin-Johnson 症候群の１例．日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 2018;32:86-91.

- 著書・総説 -

入戸野博，木村昭彦，鹿毛政義 監修．胆汁酸～小児胆汁酸代謝と胆汁うっ滞症～．創英社/三省堂書店.

石原　潤，水落建輝．胆道閉鎖症アップデート 免疫応答からみた成因と発症時期．小児外科 2018;50:12-15.

小西健一郎，水落建輝．腸重積症．小児内科増刊号 小児疾患の診断治療基準第 5 版 2018;50:414-415.

坂口廣高，水落建輝．小児の機能性消化管疾患 機能性ディスペプシア．小児内科 2018;50:1989-1992.

成高中之，武井　一，木村昭彦，入戸野博．先天性胆汁酸代謝異常症の診断と治療．肝胆膵 2018;77:71-76.

- 教育講演・シンポジウム -

（国内学会・研究会）

水落建輝. 教育講演. 胆道閉鎖症の新たな治療ターゲットと診断バイオマーカー. 第 45 回日本胆道閉鎖症研究会. 2018.11.3（久留米）

水落建輝. シンポジウム ウイルス母子感染-up to date-. HCV 母子感染と小児 HCV のトピックス. 第 88 回日本感染症学会西日本地方会学術集会. 2018.11.16-18（鹿児島）

（その他）

水落建輝. 小児 C 型肝炎～基礎知識、本邦の疫学研究、現在の診断治療指針～. AbbVie 本社社員向け講演会. 2018.10.17（東京）

石原　潤. 小児の長引く腹痛へのアプローチ. 第 4 回小児プライマリケア研究会(聖マリア病院). 2018.11.22（久留米）

- 学会・研究会演題 -

（国際学会）

Konishi K, Ishihara J, Takaki Y, Takei H, Nittono H, Kimura A, Mizuochi T. Oxysterols in pediatric acute liver failure with hepatic encephalopathy: a pilot study. 2018.5.9-12 (Geneva, Switzerland)

Mizuochi T, Arai K, Kudo T, Nambu R, Tajiri H, Aomatsu T, Abe N, Kakiuchi T, Hashimoto K, Sogo T, Takahashi M, Etani Y, Takaki Y, Konishi K, Ishihara J, Kurei S, Mitsuyama K. ACP353 as a potential serologic marker for diagnosis of pediatric Crohn’s disease: a prospective multicenter study in Japan. 2018.10.25-27 (Hollywood, Florida, USA)

Konishi K, Takaki Y, Takei H, Ishihara J, Nittono H, Kimura A, Mizuochi T. Urinary and serum oxysterols in children: developmental pattern and potential biomarker for pediatric liver disease. 2018.10.25-27 (Hollywood, Florida, USA)

Sakaguchi H, Konishi K, Ishihara J, Takaki Y, Suda M, Takahashi T, Mizuochi T. Ulcerative colitis with anti-myelin oligodendrocyte glycoprotein antibody-positive optic neuritis in a Japanese adolescent. 2018.10.25-27 (Hollywood, Florida, USA)

（国内学会）

水落建輝，戸川貴夫，杉浦時雄，一ノ瀬文男，鍵本聖一，齋藤伸治．新生児 Dubin-Johnson 症候群は胆道閉鎖症の重要な鑑別疾患である．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡）

石原　潤，水落建輝，高木祐吾，江田慶輔，山下裕史朗．新規血清マーカーACP353 は小児クローン病の診断に有用か？．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡）

安田亮輔，水落建輝，石原　潤，高木祐吾，江田慶輔，山下裕史朗．カナキヌマブが奏効しているコルヒチン抵抗性家族性地中海熱の女児例．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡）

清松光貴，水落建輝，石原　潤，高木祐吾，城尾正彦，高橋保彦，山下裕史朗．超早期発症型炎症性腸疾患を合併した眼皮膚白皮症の 1 例．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡）

水落建輝．オキシステロールは小児急性肝不全のバイオマーカーとして有用か？～A Pilot Study～．第 54 回日本肝臓学会総会．2018.6.14-15（大阪）

水落建輝，新井勝大，工藤孝広，南部隆亮，青松友槻，阿部直紀，垣内俊彦，橋本邦生，十河　剛，田尻　仁．新規血清マーカーACP353 の小児クローン病診断に対する有用性：前方視的多施設研究．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

高木祐吾，水落建輝，武井　一，小西健一郎，石原　潤，江田慶輔，入戸野博，木村昭彦．小児におけるオキシステロールの発達的推移．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

坂口廣高，石原　潤，小西健一郎，高木祐吾，水落建輝．解熱後も胆嚢腫大と嘔吐が遷延した川崎病の 1 歳例．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

小西健一郎，坂口廣高，石原　潤，高木祐吾，水落建輝．抗 MOG 抗体陽性視神経炎を合併した潰瘍性大腸炎の小児例．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

石原　潤，坂口廣高，小西健一郎，高木祐吾，水落建輝．プロプラノロール塩酸塩シロップが奏効した新生児肝血管腫の 1 例．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

林　久允，近藤宏樹，別所一彦，箕輪　圭，戸川貴夫，水落建輝，村上　潤，虻川大樹，乾あやの．進行性家族性肝内胆汁うっ滞症(PFIC)に対するブフェニールの医薬品開発研究について．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

高野智子，田尻　仁，虻川大樹，乾あやの，惠谷ゆり，鈴木光幸，水落建輝，三善陽子，村上　潤．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

趙　有季，徳原大介，江原英治，山本　晃，水落建輝，虫明聡太郎，草野弘宣，川崎有希，鈴木嗣敏，磯浦喜晴，濱崎考史，村上洋介．Fontan 術後患者における超音波エラストグラフィを用いた肝硬度測定の臨床的意義．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

内田　崇，菊池敦生，虻川大樹，余田　篤，大沼真輔，水落建輝，南部隆亮，藤原伸一，石毛　崇，柏原俊彦，笹原洋二，呉　繁夫．小児期発症腸管疾患に関する網羅的ゲノム解析　本邦における多施設研究．第 45 回日本小児栄養消化器肝臓学会．2018.10.5-7（さいたま）

水落建輝，新井勝大，工藤孝広，南部隆亮，田尻　仁，青松友槻，阿部直紀，垣内俊彦，橋本邦生，十河　剛，高橋美智子，恵谷ゆり，高木祐吾，小西健一郎，石原　潤，樽井俊介，光山慶一．新規血清マーカーACP353 の小児クローン病診断に対する有用性：前方視的多施設研究．第 9 回日本炎症性腸疾患学会学術集会．2018.11.22（京都）

（研究会・地方会）
石原　潤，安田亮輔，坂口廣高，小西健一郎，江田慶輔，高木祐吾，水落建輝．難治性潰瘍性大腸炎小児例におけるタクロリムスの有効性と予後～当院における 13 例の検討～．第 18 回日本小児 IBD 研究会．2018.2.8（東京）

清松光貴，石原　潤，高木祐吾，小西健一郎，安田亮輔，坂口廣高，江田慶輔，内田　崇，笹原洋二，水落建輝．超早期発症型炎症性腸疾患（VEOIBD）を合併した Hermansky-Pudlak 症候群の 1 例．第 18 回日本小児 IBD 研究会．2018.2.8（東京）

石原　潤．難治性潰瘍性大腸炎小児例におけるカルシニューリン阻害薬の有効性と予後～当院における 13 例の検討～．第 22 回 IBD を学ぶ会．2018.4.6（久留米）

小西健一郎，高木祐吾，安田亮輔，坂口廣高，石原　潤，江田慶輔，武井　一，入戸野博，

木村昭彦，水落建輝．オキシステロールは小児急性肝不全のバイオマーカーとなりうるか？： a pilot study．第35回日本小児肝臓研究会．2018.7.14-15（仙台）

坂口廣高，清松光貴，石原　潤，小西健一郎，高木祐吾，龝久士保利，深堀　優，八木　実，草野弘宣，戸川貴夫，水落建輝．特徴的な十二指腸液検査所見を認めた新生児Dubin-Johnson症候群の1例．第35回日本小児肝臓研究会．2018.7.14-15（仙台）

小西健一郎，水落建輝，清松光貴，坂口廣高，石原 潤，高木祐吾，龝久士保利，深堀 優，草野弘宣，戸川貴夫，八木 実．胆道閉鎖症の鑑別に十二指腸液検査が有用であった新生児Dubin-Johnson症候群の1例．第45回日本胆道閉鎖症研究会．2018.11.3（久留米）

高木祐吾，水落建輝，武井　一，小西健一郎，石原　潤，江田慶輔，入戸野博，木村昭彦．小児におけるオキシステロールの発達的推移と肝疾患バイオマーカーとしての可能性．第40回胆汁酸研究会．2018.12.1（呉）

－受賞・獲得研究費－

江田慶輔．日本小児肝臓研究会 2018年最優秀論文賞(白木賞).受賞論文「Zinc monotherapy for young children with presymptomatic Wilson disease: a multicenter study in Japan. J Gastroenterol Hepatol 2018;33:264-269.」

小西健一郎．第 45 回日本胆道閉鎖症研究会 優秀演題賞（症例報告部門）．受賞演題「胆道閉鎖症の鑑別に十二指腸液検査が有用であった新生児Dubin-Johnson症候群の1例」

水落建輝．第9回日本炎症性腸疾患学会学術集会 会長特別賞．受賞演題「新規血清マーカーACP353の小児クローン病診断に対する有用性：前方視的多施設研究」

水落建輝（研究代表者）．文科省科学研究費 基盤研究 C「オキシステロールは小児急性肝不全のバイオマーカーとして有用か？」．2018～20年度．429万円(2018年度 208万円)．

水落建輝（研究分担者）．AMED 仁尾班「胆道閉鎖症診療ガイドライン改定を目指したエビデンス創出研究」．分担研究課題名「胆道閉鎖症の予後予測に関する新規バイオマーカー探索に関する研究」．2018年度104万円．

水落建輝（研究分担者）．AMED 田尻班「小児期のウイルス性肝炎の病態解明と治療の標準化に関する研究」．分担研究課題名「小児ウイルス性肝炎の病態の解明」．2018年度33万円．

水落建輝（研究分担者）. AMED 林班「進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 2 型に対する世界初・日本発の内科的治療法の確立に向けたブフェニールの医薬品開発研究」. 分担研究課題名「PFIC2 に対するブフェニールの長期安全性･有効性評価を目的とした医師主導治験」. 2018 年度 20 万円.

水落建輝（研究分担者）. 厚労省科研 田口班「小児期から移行期・成人期を包括する希少難治性慢性消化器疾患の医療政策に関する研究班」. 2018 年度 10 万円.

代謝・遺伝

- 論文 -

1. Taku Omata, Kaori Fukuia, Kazuo Kodama, Yoshimi Watanabe, Hiromi Aoyama, Katsunori Fujii, Naoki Shimojo. Ocular myasthenia gravis patients following the administration of tacrolimus and steroids.
Journal of the Neurological Sciences. in press.
2. 越智悠一, 大園秀一, 大石早織, 中川慎一郎, 満尾美穂, 福井香織, 渡邊順子, 山下裕史朗. 肝移植後 9 年目に慢性骨髄性白血病を発症したメチルマロン酸血症の 1 例. 小児科臨床 in press

- 著書 -

1. 渡邊順子：小児疾患の診断治療基準（第5版）Ⅴ.先天代謝異常症－Gaucher病－小児内科 Vol.50 増刊号 2018 ; 176-177
2. 渡邊順子：週刊 医学のあゆみ ライソゾーム病のすべてーガングリオシドーシス（ガングリオシド蓄積症） 第264巻・第9号 2018；820-827 医歯薬出版株式会社（東京）2019年1月15日発行. 編者 衛藤義勝. 総ページ868.
3. 渡邊順子：9章 小児疾患領域における診断・治療の現状と求める医薬品・医療機器・再生医療像 第4節 尿素サイクル異常症 株式会社 技術情報協会 発刊書籍 No.1969「希少疾患用医薬品の適応拡大と事業性評価」（2018年11月） ; 413-418

- 講演 -

－ 国内学会

1. 渡邊順子. 教育セミナー９：ファブリー病診療の実際と課題. 第 121 回日本小児科学会学術集会 教育セミナー3 2018.4.20（福岡市）
2. 渡邊順子. ゴーシェ病の臨床症状と治療マネジメント. 第 60 回日本先天代謝異常学会総会 共催セミナー 2018.11.10 （岐阜市）

－ 研究会

1. 渡邊順子. Fabry 病の遺伝カウンセリングの実際. 飯塚ファブリー病セミナー　～よく診る症状、ファブリー病かもしれません～　2018.10.9（飯塚市）

- 学会・研究会発表 -

－　国際学会

1. Watanabe Y, Fukui K, Tashiro K, Hasegawa Y, Sasai H, Fukao T, Uchimura N, Yamashita Y.　Urinary organic acid profiles in mitochondrial HMG-CoA synthase deficiency. Annual Symposium of the Society for the Study of Inborn Errors of Metabolism 2018.9.4-7(Greece)
2. Fukui K, Watanabe Y, Tashiro K, Nakagawa S, Yamashita Y.　A case of methylmalonic aciduria diagnosed with chronic myeloid leukemia 9 years after liver transplantation.　Annual Symposium of the Society for the Study of Inborn Errors of Metabolism 2018.9.4-7(Greece)
3. Nakajima Y, Meijer J, Dobritzsch D, Zhang C, Wang X, Watanabe Y, Meinsma R, Ito T, Van Kuilenburg A B P. Dihydropyrimidinase deficiency due to novel DPYS mutations affecting protein structural integrity and catalytic acitivity. Annual Symposium of the Society for the Study of Inborn Errors of Metabolism 2018.9.4-7(Greece)
4. Watanabe Y, Kinoshita M, Fukui K, Mishima H, Kinoshita A, Yoshiura KI, Yamashita Y. A new case of “KAT6A Syndrome” in a 2-year-old Japanese female with intellectual disability and multiple minor anomalies. The 68th Annual Meeting of the American Society of Human Genetics 2018.10.18 (San Diego)

―　国内学会

1. ミトコンドリアHMG-CoA合成酵素欠損症における4-HMPの検討.　福井香織，渡邊順子，田代恭子，長井孝二郎，北城恵史郎，坂口廣高，笹井英雄，長谷川有紀，深尾敏幸，山下裕史朗. 第121回日本小児科学会学術集会 2018.4.20-22　（福岡）
2. MLX遺伝子異常を認めた乳児期発症の非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）の一例. 渡邊順子，佐藤智生，小笠原幸子，秋葉　純，鹿毛政義，矢野博久，福井香織，水落建輝，矢野正二，早坂　清，山下裕史朗，川口　巧，鳥村拓司，吉浦孝一郎.　第121回日本小児科学会学術集会　2018.4.20-22（福岡市）
3. 新生児期の尿GC/MSスクリーニングにより診断されたコバラミン代謝異常症C型の16歳男児例の経過. 清水宏美，渡邊順子，田代恭子，木下幸恵，稲場美佐，三佐和由吏，田島早苗,福井香織，坂本　修，内村直尚. 第45回日本マススクリーニング学会. 2018.8.18（埼玉）

4. Yasuhiko Ago, Hiroki Otsuka, Elsayed Abdelkreem, Hideo Sasai, Mina Nakama, Yuka Aoyama, Yoko Nishimura, Yoko Nakajima, Tetsuya Ito, Toshiyuki Fukao, Yoriko Watanabe , Kaori Fukui, Kazumasa Akiyama, Lee Tomoko. Characterization of *HMGCS2* mutations identified in Japanese HMG-CoA synthase deficient patients. 第 60 回日本先天代謝異常学会総会 2018.11.8-10（岐阜市）
5. Yoko Nakajima, Judith Meijer, Doreen Dobritzsch, Chunhua Zhang, Xu Wang, Yoriko Watanabe, Tetsuya Ito, Andre Van Kuilenburg. Dihydropyrimidinase deficiency in four East Asian patients due to novel DPYS mutations. 第 60 回日本先天代謝異常学会総会 2018.11.8-10（岐阜市）
6. 軽症コバラミン代謝異常症 C 型の 16 歳男児例. 木下幸恵, 渡邊順子, 田代恭子, 清水宏美, 稲場美佐, 三佐和由吏, 田島早苗, 福井香織, 坂本 修, 内村直尚. 第 60 回日本先天代謝異常学会総会 2018.11.8-10（岐阜市）
7. 成人期に適応障害を来たした PKU と PA の 2 症例. 浦島真由美, 福井香織, 渡邊順子. 第 60 回日本先天代謝異常学会総会 2018.11.8-10（岐阜市）

- 研究会・学会地方会 -

1. 新生児マススクリーニングでのフェニルアラニン高値を契機に診断された BH4 欠損症（PTPS 欠損症）の一例.
   中村美彩, 福井香織, 渡邊順子, 山下裕史朗, 田中祥一郎, 岡松由記, 神田 洋. 第 500 回日本小児科学会福岡地方会（福岡市）
8. 高Phe血症の鑑別 PTPS欠損症, PKUの鑑別疾患について. 中村美彩, 福井香織, 渡邊順子 第４回女性医師による九州先天代謝異常症ネットワークミーティング 2018.11.24（福岡市）

- 研究費・受賞 -

1. 分担研究者：渡邊順子. 平成 30 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業（難治性疾患政策研究事業） 「ライソゾーム病（ファブリ病含む）に関する調査研究」 責任者：衛藤義勝
2. 分担研究者：渡邊順子. 平成 30 年度厚生労働科学研究委託費(難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患等実用化研究事業(難治性疾患実用化研究事業)))「エピジェネティック希少疾患の治療に向けた研究および原因未解明な稀少疾患に対する解析技術展開研究」 責任者：吉浦孝一郎
3. 福井香織. 平成 29 年～31 年度 科学研究費助成事業若手研究(B)
   「体タンパク質の同化・異化調節機構への介入による高アンモニア血症の新規治療薬の開発」

血液

- 論文 -

Sakamoto S, Hashizume N, Fukahori S, Ishii S, Saikusa N, Yoshida M, Masui D, Higashidate N, Tsuruhisa S, Ozono S, Tanigawa M, Naito Y, Tanaka Y, Yagi M. A large retroperitoneal lipoblastoma: A case report and literature review. Medicine (Baltimore). 2018 Oct;97(40):e12711. doi: 10.1097/Review.

野口磨依子,稲垣二郎,岡本康裕,古賀友紀,大園秀一,新小田雄一,中山秀樹,盛武浩,堀田紀子,糸長伸能,野村優子,下之段秀美,市村卓也,日高靖文,河野嘉文. 小児急性リンパ性白血病の very late relapse 例の予後　九州・山口小児がん治療研究グループ(KYCCSG)ALL 96/02 研究. 日本小児血液・がん学会雑誌 54(5): Page393-7, 2018

松尾陽子：血友病周産期管理指針の策定. 日本小児血液・がん学会誌.vol 54(5):351-355,2018

越智悠一、大園秀一、大石早織、中川慎一郎、満尾美穂、福井香織、渡邊順子、山下裕史朗. 肝移植後 9 年目に慢性骨髄性白血病を発症したメチルマロン酸血症の 1 例. 小児科臨床（印刷中）

- 著書 -

青野広子、岡暁子、松尾陽子：出血傾向がある子供の口腔管理　血友病児のケアをとおして. 小児看護　第４１巻第１号. ヘルス出版

瀧正志、西田恭二、松尾陽子 et al:保因者の周産期マネジメント. 血友病保因者支援マニュアル. バイオベラティブ.17-20,2018

- 講演・シンポジウム -

国内講演

大園秀一. 久留米大学における思春期・若年成人(AYA)世代のがん診療の取り組み. 久留米造血器腫瘍研究会：　2018 年 2 月 16 日（久留米市）

松尾陽子. 産科・婦人科の先生方に知っておいてほしい血友病保因者とは？－血友病は男性だけの疾患ではありません－.　コバールトリイ web カンファレンス. 2018 年 2 月 21 日

松尾陽子. 血友病保因者の周産期管理.　第１５回ヘモフィリアカンファランス in 沖縄. 2018 年 8 月 3 日. (沖縄)

松尾陽子. 血友病患者の母親のこころとからだのケア.　バイエルプレスセミナー. 2018 年 7 月 25 日.(東京)

松尾陽子. 血友病の周産期管理～他科・他施設との診療連携～.　第 4 回西日本血友病 B 研究会.2018 年 8 月 25 日.(神戸市)

松尾陽子. 血友病保因者とは.　CSL ベーリング社内講演会.2018 年 9 月 14 日. (福岡市)

松尾陽子. 血友病の周産期管理～他科・他施設とのマネージメント～.第 24 回熊本血友病研究会.　2018 年 10 月 5 日. (熊本市)

松尾陽子. 血友病保因者の課題と対策.　第 3 回ヘモフィリア診療ネットワーク. 2018 年 10 月 27 日. (仙台市)

松尾陽子. 小児血友病治療のポイント～コバールトリイの治療経験を踏まえて～.　第６０回小児血液がん学会. ランチョンセミナー16. 2018 年 11 月 16 日. (京都市)

松尾陽子. 血友病保因者の現状と課題～知っておきたい女性の出血性疾患～.血液希少疾患医療関係者向け公開セミナー.2018 年 11 月 30 日. (富山市)

松尾陽子. 小児の血友病治療. 中外製薬社内講演会.2018 年 12 月 5 日. (福岡市)

松尾陽子. 患者さんにとってよりよい治療とは.シャイアー血友病ウェブ講演会.2018 年 12 月 19 日.

- その他講演 -
大園　秀一. 思春期の親子関係：Vancouver 子育てサークル宝島講演会＆研究報告会, 15th Octover, 2018 (Vancouver, BC, Canada).

【学会・研究会】
国内学会
1. 矢野庄一郎,大園秀一,伊藤早織,満尾美穂,中川慎一郎,土岐力,照井君典,伊藤悦朗. MYB-GATA1 遺伝子変異陽性先天性白血病の女児例.第 10 回福岡県医学会総会 2018.2.3 (福岡市)
2. 織田慶子, 中川慎一郎,大園秀一, 伊藤恭悟. 小児科領域の悪性腫瘍患者に対するがんペプチドワクチン療法. 第 498 回日本小児科学会福岡地方会例会 2018.2.10 (福岡市)
3. 津田恵太郎、中川慎一郎、大園秀一、満尾美穂、伊藤早織、東舘成希、深堀優、八木実、秋葉純. 膵臓原発横紋筋肉腫の男児例.第 47 回九州地区小児悪性固形腫瘍研究会 2018.2.24 (福岡市)
4. 坂本早季, 深堀優, 石井信二, 八木実, 大園秀一. 後腹膜に発生した lipoblastoma の 1 例. 第 47 回九州地区小児悪性固形腫瘍研究会 2018.2.24 (福岡市)
5. 大園秀一、満尾美穂、伊藤早織、中川慎一郎、山下裕史朗、深堀優. 卵巣未熟奇形腫に由来した腹部膠芽腫の女児例. 第 121 回日本小児科学会学術集会: 2018 年 4 月 21 日 (福岡市)
6. 中川慎一郎. 伊藤早織、満尾美穂、大園秀一、山下裕史朗. 再発固形腫瘍に対する放射線再照射量法の試み. 第 121 回日本小児科学会学術集会: 2018 年 4 月 21 日(福岡市)
7. 満尾美穂、伊藤早織、中川慎一郎、松尾陽子、大園秀一、中嶋洋介、後藤憲志、山下裕史朗. ALL 寛解導入の深在性真菌感染症に免疫再構築症候群(IRIS)を合併した女児例. 第 121 回日本小児科学会学術集会: 2018 年 4 月 21 日 (福岡市)
8. 伊藤早織、満尾美穂、中川慎一郎、大園秀一、山下裕史朗. 当科で過去 20 年間に経験した診断時呼吸障害を呈した白血病・リンパ腫 13 例のまとめ. 第 121 回日本小児科学会学術集会: 2018 年 4 月 21 日 (福岡市)
9. 松尾陽子. 先天性 X 因子欠乏症の 1 家系の周産期管理.日本産婦人科新生児血液学会. 2018.6.15. (宮崎市)
10. 久保雄太郎、大石早織、満尾美穂、松尾陽子、中川慎一郎、大園秀一. 初発時に顔面神経麻痺を合併した成熟 B 細胞性急性リンパ性白血病. 第 24 回九州山口小児血液・免疫・腫瘍研究会 2017.9.8 (福岡市)
11. 田中征治、江﨑拓也、財津亜友子、大石早織、満尾美穂、中川慎一郎、大園秀一. 癌抑制遺伝子は MTX-LPD の risk factor になりえるか. 第 28 回日本小児リウマチ学会学会学術集会 2018.10.26-28 (東京)
12. 大石早織、満尾美穂、中川慎一郎、大園秀一、山下裕史朗, 濵田　哲矢、平岡　弘二. 抗がん剤治療拒否した両親に対し児童相談所介入を含めたアプローチにより治療開始できた一例:第 60 回日本小児血液・がん学会学術集会 2018.11.16 (京都市)
13. 中川慎一郎. 伊藤早織、満尾美穂、大園秀一、山下裕史朗. 免疫性血小板減少性紫斑病治療中に発症したプレドニゾロンによる薬疹の 1 例: 第 60 回日本小児血液・がん学会学術集会 2018.11.16 (京都市)
14. 大園秀一、満尾美穂、伊藤早織、中川慎一郎. 思春期・若年成人(AYA)世代がんの疫学研究　-単施設における 25 年の後方視的調査. 第 60 回日本小児血液・がん学会学術集会 2018.11.14 (京都市)
15. 本田裕子、南条由香、平林俊介、目黒亨、吉田奈央、村松秀城、角田治美、大園秀一、真部淳、坂下一夫. 若年性骨髄単球性白血病に対するアザシチジン投与の後方視的研

究：JCCG JMML 委員会からの報告. 第 60 回日本小児血液・がん学会学術集会 2018.11.14（京都市）

16. 下之段秀美、古賀友紀、中山秀樹、大園秀一、新小田雄一、中川俊輔、野村優子、市村卓也、糸長伸能、上村幸代、西 眞範、日高靖文、堀田紀子、末延聡一、盛武 浩、大賀正一、河野嘉文. 小児 ALL 治療後の就学就労状況 -KYCCSG ALL-96, ALL-02-. 第 60 回日本小児血液・がん学会学術集会 2018.11.14（京都市）

【研究班報告】

9. 大園秀一. 造血幹細胞移植を行った若年性骨髄単球性白血病(JMML)患者の晩期合併症に関する横断的観察研究：平成 30 年度第 1 回 JCCG 血液腫瘍分科会(JPLSG)全体会議第 2 日. 分科会 I. 2018.6.16 （名古屋市）

10. 大園秀一. 治療終了後早期の長期フォローアップ手帳普及に向けた実証研究：平成 30 年度第 1 回 JCCG 血液腫瘍分科会(JPLSG)全体会議第 2 日. 分科会 I. 2018.6.16 （名古屋市）

【研究費・受賞】

1. 青野広子. 飯野英親. 中村加奈子. 松尾陽子. 科研費 基盤研究 C:血友病をもつ学童期の子どもの口腔内環境と口腔保健行動に関する調査

2. 優秀ポスター賞：研修医の部. 矢野庄一郎、大園秀一、伊藤早織、満尾美穂、中川慎一郎、土岐力、照井君典、伊藤悦朗. MYB-GATA1 遺伝子変異陽性先天性白血病の女児例. 第 10 回福岡県医学会総会. 2018.2.3（福岡市）

【その他】

14. 大園秀一. がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション技術研修会（地域開催）ファシリテーター 2018.3.17-3.18 （久留米市）

心身症

１．論文

Nakamura M, Tanaka S, Inoue T, Maeda Y, Okumiya K, Esaki T, Shimomura G, Masunaga K, Nagamitsu S, Yamashita Y. Systemic Lupus Erythematosus and Sjögren's Syndrome Complicated by Conversion Disorder: a Case Report. Kurume Med J. 2018 Jul 10;64(4):97-101. doi: 10.2739/kurumemedj.MS644005. Epub 2018 May 21.

野々山未希子, 永光信一郎, 服部律子. 高校生の対人関係への認識と性に関連する悩み. 日本性感染症学会誌 2018;29:43-52.

永光信一郎. 親子の心の診療に携わる人材を育成していくために. 小児の精神と神経 2018;58(3):194-7.

永光信一郎. オールジャパン体制で挑む子どもの心の臨床. 子どもの心とからだ. 2018;26:414-417.

［-永光信一郎. 不登校【今日の診断指針 私はこう治療している 2019】医学書院

２．著書

永光信一郎、松岡美智子．思春期の患者・保護者への接し方のコツ．小児科．金原出版，2018;59(5):496-502.

永光信一郎．起立性調節障害【今日の診断指針】医学書院（印刷中）

永光信一郎．不登校【今日の診断指針　私はこう治療している　2019】医学書院

永光信一郎，三牧正和．健やか親子 21（第 2 次）「すべての子どもが健やかに育つ社会」を目指して 小児科（印刷中）

永光信一郎．【被虐待児における学童・思春期の精神症状】特集：児童虐待の実態を知ろう思春期学（印刷中）

３．講演・シンポジウム

-2.国内学会

-シンポジウム-

永光信一郎．小児神経科医が知っておくべき思春期神経発達症・心身医学．第60回日本小児神経学会学術集会　2018.5.31(千葉)

永光信一郎．親子の心の診療に携わる人材を育成していくために．第119回日本小児精神神経学会　2018.6.10（東京）

-特別企画-

永光信一郎．親子の心の診療のための多職種連携．（特別企画　演者）　第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.22(福岡)

４．学会・研究会演題

-1．国際学会

Ishii R, Nagamitsu S, et al. Adverse factors affecting sleep in children and validation the Children’s Sleep Habit Questionnaire - Japanese version. 2018 Pediatric Academic Societies Meeting　2018.5.5(トロント)

Shimomura G, Nagamitsu S, et al. Association between problematic behaviors and individual/environmental factors for a difficult child. 2018 Pediatric Academic Societies Meeting　2018.5.5(トロント)

Nagamitsu S, Fukai Y, Uchida S, et al. Validation Study of a Novel Childhood Eating Disorder Outcome Scale for Outcomes at a 12-Month Follow-Up. AACAP's 65th Annual Meeting 2018.10.24(シアトル)

Yuge K,,,,Nagamitsu S et al. Explore evaluation methods of treatment efficacy on spinal muscular atrophy . International Child Neurology Congress Mumbai 2018 2018.11.15(ムンバイ)

-2. 国内学会

--一般演題-

永光信一郎. 思春期の希死念慮に影響を与える因子の解析 ―中高生 2 万人のアンケート調査から― 第 59 回日本心身医学会総会ならびに学術講演会 2018.6.9(名古屋)

永光信一郎. 思春期やせ症アウトカムスケールの開発. 第 37 回日本思春期学会. 2018.8.18（東京）

永光信一郎、作田亮一、岡田あゆみ、石井隆大、山下裕史朗. 思春期健診とモバイルテクノロジーを活用した思春期ヘルスプロモーションに関する研究. 第 36 回日本小児心身医学会学術集会 2018.9.7（さいたま）

永光信一郎、村上佳津美、小柳憲司、岡田あゆみ、山崎知克、関口進一郎、石井隆大、松岡美智子、山下裕史朗. ライフステージから見た親子の心の診療のための多職種連携に関する研究. 第 36 回日本小児心身医学会学術集会 2018.9.7（さいたま）

石井隆大、永光信一郎、山下裕史朗. 子どもの心の診療体制について 多職種との連携 10 年の軌跡. 第 36 回日本小児心身医学会学術集会 2018.9.7（さいたま）

石井隆大、永光信一郎、井上建、大谷良子、作田亮一、松石豊次郎、山下裕史朗. 子どもの睡眠習慣質問票－日本語版－の標準化研究とその分析. 第 36 回日本小児心身医学会学術集会 2018.9.8（さいたま）

--ポスター発表-

須田正勇. 5 歳児の睡眠習慣が行動・認知・習癖に及ぼす影響について. 第 121 回日本小児科学会学術集会 2018.4.20（福岡）

石井隆大．久留米大学病院　子どもの心のクリニック 10 年の軌跡．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.21(福岡)

石井隆大．起立性調節障害の睡眠ポリグラフィーを用いた新たなアプローチ．第 60 回日本小児神経学会学術集会 2018.6.1(千葉)

-3．研究会・学会地方会
石井隆大、山下大輔、須田正勇、弓削康太郎、石原潤、高木裕吾、水落建輝、永光信一郎、山下裕史朗．特発性脊柱側弯症を伴った摂食障害の一例．第 14 回 日本小児心身医学会九州沖縄地方会　2018.3.18(沖縄)

山下大輔、石井隆大、千葉比呂美、永光信一郎、山下裕史朗、日本小児心身医学会摂食障害ワーキンググループ．日本語版小児摂食態度調査票（ChEAT-26）―神経性やせ症と回避・制限性食物摂取症との比較から用途を考える―．第 14 回 日本小児心身医学会九州沖縄地方会　2018.3.18(沖縄)

永光信一郎､酒井さやか､山下美和子､下村豪､須田正勇､石井隆大､弓削康太郎､山下裕史朗．周産期メンタルヘルスにおける小児科医の役割について．第 14 回 日本小児心身医学会九州沖縄地方会　2018.3.18(沖縄)

-4．その他－
永光信一郎．親子の心の診療のための多職種連携に関する調査研究報告　―行政・精神科・小児科・産婦人科の連携―　第 29 回九州・沖縄社会精神医学セミナー2018.1.13（福岡）

永光信一郎．思春期の子どもの理解を深めよう～話さない息子よ、娘よ、何を考えてるの？～　久留米大学高次脳疾患研究所第 16 回市民公開講座　2018.3.3(久留米)

永光信一郎．思春期の保健課題と心身症について　平成 30 年度八女筑後地区学校保健会総会特別講演　2018.6.13（八女）

永光信一郎．思春期の心身の発達と保健課題について．筑豊子ども問題研究会．2018.6.15(飯塚)

永光信一郎．思春期健診、思春期アプリ等を活用した思春期のヘルスプロモーションの向上を目指す介入研究について久留米市思春期保健意見交換会　2018.7.27（久留米市）

永光信一郎．小児科医・産婦人科医・精神科医・心療内科医のための親子の心の診療マップ．久留米精神科医会学術講演会．2018.10.1(久留米)

永光信一郎．周産期から子育て世代の切れ目のない支援．平成 30 年度　第 1 回『筑後かかりつけ医・産業医と精神科医連携研修』．2018.10.16(久留米)

永光信一郎．思春期の保健課題の克服～中高生 2 万人のアンケート調査から．日本小児科医会　第 18 回思春期の臨床講習会．2018.11.4(東京)

永光信一郎．思春期の子どもの理解を深めよう～話さない息子よ、娘よ、何を考えてるの？～．平成 30 年度日田市家庭教育講演会．2018.11.16(大分)

永光信一郎．思春期の親子のかかりつけ医制度に向けて．大牟田小児科医会講演会．2018.11.28(大牟田)

５．研究費・受賞

永光信一郎．厚生労働省科学研究費（継続）成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業（主任研究者　山縣然太朗)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究」50 万円

永光信一郎．厚生労働科学研究費(新規)成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(主任研究者　岡明)「身体的・精神的・社会的(biopshychosocial)に健やかな子どもの発育を促すための切れ目のない保健・医療体制提供のための研究」50 万円

永光信一郎．文部科学省研究費　基盤研究（C）(継続)「望まれる子どもの睡眠習慣の啓発　-バイオマーカーを用いた科学的実証研究-」60 万円

永光信一郎．厚生労働省科学研究費（継続)「成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業」(主任研究者　永光信一郎)「親子の心の診療を実施するための人材育成方法と診療ガイドライン・保健指導プログラムの作成に関する研究」242 万円

永光信一郎．日本医療研究開発費(AMED)(新規)「成育疾患克服等総合研究事業」(主任研究者　永光信一郎)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」460 万円

永光信一郎．文部科学省科学研究費助成事業　基盤研究 (C) (新規) (代表　土生川　千珠)

「思春期心身症に対する不登校予防のための教育・医学連携の学校健診システムの構築」10 万円

永光信一郎．平成 30 年度石橋学術振興基金助成金「思春期健診およびモバイルテクノロジー(思春期アプリ)による思春期のヘルスプロモーション臨床介入研究」100 万円

－班会議－
永光信一郎、酒井さやか．平成 29 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」第 2 回山縣班班会議　2018.1.26（東京）

永光信一郎、石井隆大．平成 29 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「親子の心の診療を実施するための人材育成方法と診療ガイドライン・保健指導プログラムの作成に関する研究」第 2 回永光班班会議．2018.2.4(東京)

弓削康太郎．日本医療研究開発費(AMED)「小児期発症脊髄性筋委縮症に対するバルプロ酸ナトリウム多施設共同医師主導治験の実施研究」班会議・公開シンポジウム　2018.2.25(東京)

永光信一郎．平成 29 年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「子どもの身体的・精神社会（子どもの身体的・精神社会（ biopsychosocial）な健康課題に関する調査研究 第 2 回班会議　2018.2.28（東京）

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED) 「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」 第 1 回思春期ＣＢＴ班チーム会議．2018.4.13(東京)

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED) 「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」第 1 回健診班班会議．2018.4.21(福岡)

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED) 「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」健診班個別会議．2018.4.24(東京)

永光信一郎．平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED) 「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」ＣＢＴ思春期アプリ全体会議．2018.5.9(東京)

永光信一郎、石井隆大. 平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「親子の心の診療を実施するための人材育成方法と診療ガイドライン・保健指導プログラムの作成に関する研究」第 1 回永光班班会議. 2018.6.5(東京)

永光信一郎、酒井さやか. 平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」第 2 回山縣班班会議　2018.6.6（東京）

永光信一郎. 平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「身体的・精神的・社会的(biopsychosocial)に健やかな子どもの発達を促すための切れ目のない保健・医療体制提供のための研究」第１回岡班班会議　2018.6.18(東京)

永光信一郎. 平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」ＣＢＴ思春期アプリ全体会議. 2018.6.21(東京)

永光信一郎. 平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」山縣班合宿①セレクト 100　2018.8.9-11(山梨)

永光信一郎. 平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」思春期健診ＤＶＤ撮影および個別会議（阪下和美)　2018.8.26-27(東京)

永光信一郎. 平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)「母子の健康改善のための母子保健情報利活用に関する研究（H28―健やか―一般―001)」山縣班合宿②ガイドライン・マニュアル作成　2018.8.30-9.1(山梨)

永光信一郎. 平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」全体会議・中間評価　2018.9.19(東京)

永光信一郎. 平成 30 年度日本医療研究開発費(AMED)「思春期健診およびモバイルテクノロジーによる思春期のヘルスプロモーション」健診班班会議　2018.10.13(東京)

永光信一郎. 平成 30 年度厚生労働科学研究費（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

「身体的・精神的・社会的(biopsychosocial)に健やかな子どもの発達を促すための切れ目のない保健・医療体制提供のための研究」第2回岡班班会議　2018.12.17(東京)

ーその他―
永光信一郎．中高生3割「死にたいと思ったことがある」．2018.1.13　西日本新聞　朝刊

永光信一郎．「育てにくさ」を考える下〜いじめ対応、地域とともに〜．2018.4.21　読売新聞

感染症
―論文―
後藤憲志，島　さほ，多々良一彰，屋宮清仁，中嶋洋介，寺町麻利子，田中悠平，津村直幹，山下裕史朗，渡邊　浩：市中感染型MRSAによる骨髄炎の1小児例．久留米医学会雑誌　第８０巻　第10-12号　P328-333 2017

島田　翔，後藤憲志，鍵山慶之，寺町麻利子，田中悠平，岸本慎太郎，山下裕史朗：カテーテル関連血流感染症が原因と考えられた*Candida parapsilosis*による静脈内および右房内疣腫の一例．久留米医学会雑誌　第81巻　第8-10号 2018

―総説・その他―
津村直幹：予防接種の環境変化の中で、医師・スタッフに求められるもの〜ワクチンの接種率向上、誤接種防止対策を含めて〜．佐賀県小児科医報　平成30年5月　第38号p2-9

津村直幹：こどもにも大人にも必要なワクチン〜ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて〜．八女筑後医報 No.389 平成30年6月号p 7-15

後藤憲志：小児科診療で知っておくべき抗菌薬の予防投与．小児科診療UP-to-DATE vol30 p13-16 2018

―教育セミナー、その他―
津村直幹：ロタウイルス胃腸炎の最近の疫学情報と、ロタウイルスワクチンに期待される予防効果について.ランチョンセミナー10.第28回日本外来小児科学会年次集会.2017.8.26（東京）

後藤憲志，多々良一彰：現地で学ぶ熱帯感染症セミナー　2018.7.4-7(チェンマイ)

田中悠平, 後藤憲志：基礎疾患のない１３歳未満小児の水痘の患者さんにアシクロビルを投与するか否か（Cons）PINSTR 2018.7.28-29(東京)

―講演会―
津村直幹：予防接種の環境変化の中で、どうワクチンを勧めますか？～ロタウイルスワクチンの必要性を考える～. こどもの健康セミナー in 東京. 2018.1.25（東京）
津村直幹：予防接種の環境変化の中で、どうワクチンを勧めますか？～ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて～. 平成 29 年度栃木県予防接種担当者研修会. 2018.2.1（宇都宮）

後藤憲志：海外渡航者へのワクチン接種-生ワクチンについて-. 第２２回海外渡航者のための感染対策研究会　2018.3.2(久留米)

津村直幹：予防接種の環境変化の中で、どうワクチンを勧めますか？～ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて～. 平成 29 年度上天草市予防接種研修会. 2018.3.15（上天草）

津村直幹：こどもにも大人にも必要なワクチン～ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて～. 八女筑後医師会予防接種講演会. 2018.4.26（八女）

津村直幹：乳幼児期に必要なワクチンのスケジュール. プレママとプレパパのワクチンセミナー. 2017.5.12（福岡）

津村直幹：予防接種最新情報 2018～定期接種を目指すワクチンとその課題～. 平成 30 年度第 1 回浮羽医師会学術講演会. 2017.6.7（うきは）

後藤憲志：小児の海外渡航ワクチンについて. 第 477 回福岡地区小児科医会学術講演会. 2018.6.27(福岡)

津村直幹：誤接種防止への取り組み：プレフィルドワクチン製剤の有用性. 第 1 回 Clinical Vaccines Forum. 2018.7.1（東京）

津村直幹：予防接種の環境変化の中で、どうワクチンを勧めますか？茨城県予防接種センター研修会. 2018.7.4（水戸）

津村直幹：誤接種防止への取り組み：プレフィルドワクチン製剤の有用性. 第 2 回 Clinical

Vaccines Forum. 2018.7.29（東京）

津村直幹：誤接種防止への取り組み：プレフィルドワクチン製剤の有用性. 第3回 Clinical Vaccines Forum. 2018.8.5（東京）

津村直幹：ロタウイルス胃腸炎は本当に減ってる？～最近の疫学とワクチンの予防効果～. お昼の Web 講演会. 2018.9.20（福岡）

津村直幹：ワクチン接種で防げる病気、守れる子ども. 久留米市民公開講座. 2018.9.22（久留米）

後藤憲志：小児の予防接種の現状と今後. 小郡三井医師会予防接種講演会　2018.9.26(小郡)

津村直幹：予防接種最新情報 2018. 平成30年度久留米医師会予防接種講習会. 2018.10.4（久留米）

津村直幹：予防接種の環境変化の中で、予防接種従事者に求められるもの～ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて～. 熊本県予防接種従事者研修会. 2018.11.8（熊本）

津村直幹：予防接種の環境変化の中で、医師・スタッフに求められるもの～ワクチンの接種率向上・誤接種防止への取り組みを含めて～. 熊本県小児科医会学術講演会. 2018.11.13（熊本）

津村直幹:インバウンド結核・麻疹の現状と対策、そして今後増加が危惧される大人の VPD. 第409回大分市小児科医会学術講演会. 2018.11.29（大分）

津村直幹：予防接種の環境変化の中で、医師・スタッフに求められるもの～任意接種ワクチンの重要性・誤接種防止への取り組みを中心に～. 加古川予防接種セミナー. 2018.12.15（加古川）

―学会発表―

Okumiya K, Gotoh K, Tatara K, Nakajima Y, Teramachi M, Yamasita Y: A case of young infant HPeV1 infection with intraventricular hemorrhage. Meets the expert ESPID 2018 5.28-31(Malmo)

多々良一彰，後藤憲志，屋宮清仁，中嶋洋介，寺町麻利子，石本和久，津村直幹：当院における過去5年間のUTI起因菌についての検討.第121回日本小児科学会学術集会
2018.4.20-22（福岡）

屋宮清仁，後藤憲志，多々良一彰，中嶋洋介，寺町麻利子，津村直幹：敗血症様症候を呈し、脳室内出血を来した早期乳児のHPeV1感染症の一例．第121回日本小児科学会学術集会
2018.4.20-22（福岡）

後藤憲志，多々良一彰，屋宮清仁，中嶋洋介，田中悠平，渡邊浩：小児病棟における
Clostridium difficile感染症の検討．第92回日本感染症学会総会・学術集会2018,
5.31-6.2(岡山)

十河　剛，靏　知光，上村克徳，平田倫生，藤　純子，南　武嗣，津村直幹：ガイドライン１（日本小児救急医学会が作成したガイドライン)，小児急性胃腸炎診療ガイドライン．第 32 回日本小児救急医学会学術集会．2018.6.2（つくば）

屋宮清仁，後藤憲志，三宅淳，多々良一彰，中嶋洋介，寺町麻利子，石本和久，田中悠平，山下裕史朗：小児病棟での小児感染症医の存在意義．第50回日本小児感染症学会総会・学術集会 2018，11.10-11（福岡）

後藤憲志，嶽間澤昌史，三宅淳，多々良一彰，屋宮清仁，寺町麻利子，津村直幹，山下裕史朗：MR ワクチン接種者追跡調査の過去 10 年間のまとめ-接種後１か月間の健康状況について-．第 50 回日本小児感染症学会総会・学術集会 2018，11.10-11（福岡）

三宅　淳，後藤憲志，島　さほ，田中玄師，多々良一彰，屋宮清仁，寺町麻利子，山下裕史朗：小児病棟における Clostridium difficile 感染症の検討．第 50 回日本小児感染症学会総会・学術集会 2018.11.10-11（福岡）

多々良一彰，後藤憲志，三宅　淳，屋宮清仁，中嶋洋介，寺町麻利子，石本和久，津村直幹：当院における DOT を用いた抗菌薬使用状況の比較検討．第 50 回日本小児感染症学会総会・学術集会 2018.11.10-11（福岡）

島　さほ，後藤憲志，三宅　淳，屋宮清仁，多々良一彰，中嶋洋介，寺町麻利子，石本和久，田中悠平，山下裕史朗：小児科病棟における過去２年間の血液培養陽性者と検出菌の検討．第 50 回日本小児感染症学会総会・学術集会 2018.11.10-11（福岡）

腎臓

－論文－

1. 財津亜友子.田中征治.江﨑拓也.山下裕史朗. 多発性嚢胞腎、高血圧、腎機能低下を伴う低K血症の1例. 日本体液研究会誌 2018;Vol 10.35-38
2. 中村　舞、田中征治、松永遼、柳忠宏、岩本二郎、市川光太郎、山下裕史朗.小児尿路感染症患者における急性巣状糸球体細菌性腎炎（AFBN）の早期画像診断の必要性に関する検討。久留米医学会雑誌81巻1号. 24－28（2018. 01）

－講演－

1. 荒木潤一郎.夜尿症～診療ガイドラインに沿った治療法～. 第294回筑豊小児科医会勉強会.2018.2.15.(飯塚)
2. 田中征治. 小児リウマチ膠原病疾患における関節炎. 第113回筑後整形外科外傷カンファランス. 2018.9.10（久留米）
3. 田中征治. 夜尿診療の現状　筑後養護教諭定例会. 2018.9.14（久留米）
4. 田中征治. 夜尿診療の現状　2018.8.26（福岡）
5. 田中征治. 結節性硬化症WEBセミナー.2018.11.21（福岡）

－班会議－

1. 田中征治. 厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）ワクチンの有効性・安全性評価と VPD 対策への適用に関する分析疫学研究（研究代表者　廣田良夫）
2. 田中征治. 厚生労働科学研究費補助金（医療技術実用化総合研究事業)「小児ネフローゼ症候群における適応外使用免疫抑制薬の有効性と安全性の検証と治療法の確立を目指した多施設共同臨床研究」(研究代表者　飯島一誠)

－学会・研究会－

1. Ayuko Zaitsu Seiji Tanaka, Mai Nakamura, Ryo Matsunaga, Tadahiro Yanagi, Jiro Iwamoto, Kotaro Ichikawa and Yushiro Yamashita. Examination of the necessity of early radiographic diagnosis of acute focal bacterial nephritis (AFBN) in pediatric urinary tract infection 第 16 回日韓中小児腎臓セミナー　2018.4.14.（韓国）
2. 井手水紀.財津亜友子.江﨑拓也.田中征治.井上忠.山下裕史朗.両側腎静脈血栓症と右肺動脈血栓塞栓症を来した頻回再発型ネフローゼ症候群の1例　第121回日本小児科学会学術集会　2018.4.20.（福岡）
3. 東　陽三. 江﨑拓也. 荒木潤一郎. 倉田悟子. 財津亜友子. 田中征治. 山下裕史朗. 側

腹部痛を繰り返した間欠性水腎症の 1 例（第 502 回　日本小児科学会福岡地方会、2018.12.8）

4. 荒木潤一郎.中村舞.松永遼.倉田悟子.江﨑拓也.財津亜友子.田中征治.岡松由記.市川光太郎.山下裕史朗. 小児尿路感染症患者における急性巣状細菌性腎炎（AFBN）の早期画像診断の必要性に関する検討. 第 53 回日本小児腎臓病学会学術集会 2018.6.29.(福島)
5. 倉田悟子.田中征治. 後部尿道弁：6 ヶ月男児：カテーテル入れて軽快：小児科医はどうする？「後部尿道弁に CIC を継続」第 27 回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会 2018.6.26
6. 倉田悟子.荒木潤一郎. 江﨑拓也.財津亜友子.田中征治.大部敬三.山下裕史朗. 伊藤白斑に CAKUT を合併した 2 例.　第 120 回日本小児科学会学術集会 2018.6.29（福島）
7. 倉田悟子.荒木潤一郎. 江﨑拓也.財津亜友子.田中征治.山下裕史朗.久野敏. Posterior nutcracker syndrome7 例の検討. 第 32 回九州ネフロロジー研究会 2018.7.21. （福岡）
8. 江﨑拓也. 田中征治. 荒木潤一郎. 倉田悟子. 財津亜友子. 山下裕史朗. 小児期発症特発性ネフローゼ症候群の成人例における問題点（第 12 回九州沖縄腎カンファレンス、福岡市、2018.3.10）
9. 江﨑拓也. 田中征治. 荒木潤一郎. 倉田悟子. 財津亜友子. 山下裕史朗. 小児の有熱性尿路感染症における後方視的多施設共同研究（第 27 回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会、金沢市、2018.6.28）
10. 江﨑拓也. 田中征治. 荒木潤一郎. 倉田悟子. 財津亜友子. 山下裕史朗. リツキシマブ療法後に著明な免疫グロブリン低下を認めた ANCA 関連腎炎乳児例の免疫学的解析（第 53 回日本小児腎臓病学会学術集会、福島市、2018.6.29）
11. 江﨑拓也. 田中征治. 荒木潤一郎. 倉田悟子. 財津亜友子. 山下裕史朗. 膀胱用超音波画像診断装置「Lilium -200」を用いた夜尿症児の夜間排尿評価（第 29 回日本夜尿症学会学術集会、横浜市、2018.7.14）
12. 江﨑拓也. 田中征治. 荒木潤一郎. 倉田悟子. 財津亜友子. 山下裕史朗. リツキシマブ療法後に著明な免疫グロブリン低下が遷延している ANCA 関連腎炎乳児例（第 9 回 Q-PID 九州地区免疫不全研究会、2018.9.29）
13. 財津亜友子.田中征治.江﨑拓也.藤丸拓也.森崇寧.蘇原映誠.内田信一.山下裕史朗. ADPKDとLiddle症候群様所見を伴う*PKD2* のlarge deletion変異の1例　第53回小児腎臓病学会　2018.6.30.（福島）
14. 財津亜友子.田中征治.江﨑拓也.長岡由修.山下裕史朗. 札幌から久留米へ長距離転院搬送を行った常染色体劣性多発性嚢胞腎（ARPKD）の 1 例　第 40 回日本小児腎不全学会学術集会　2018.11.9.（宮崎）
15. 田中征治, 荒木潤一郎, 倉田悟子, 江﨑拓也, 財津亜友子.ANCA 陰性 Pauci-immune 型半月体形成性腎炎に対してリツキシマブを投与した乳児例. 第 9 回日本小児中堅腎研

究会．2018.2.11-12（名古屋）

16. 田中征治，井手迫俊彦，九州小児泌尿器研究会．小児間欠性水腎症に関する疫学調査～九州小児泌尿器研究会～2018.（福岡）
17. 田中征治，中村舞，松永遼，荒木潤一郎，倉田悟子,江崎拓也，財津亜友子，山下裕史朗，第 26 回日本逆流性腎症フォーラム.2018.2.3（東京）
18. 田中征治，荒木潤一郎，倉田悟子，江崎拓也，財津亜友子．JIA 治療経過中に発生したリンパ腫の小児例．第 10 回 KOCS 研究会．2018.5.26（福岡）
19. 田中征治、小松誠和、荒木潤一郎、倉田悟子、江崎拓也、財津亜友子、山下裕史朗．難治性ネフローゼにおける RTX 投与後の B 細胞の再構成の検討．第 53 回日本小児腎臓病学会．2018.6.29-30（福島）
20. 田中征治，井手迫俊彦，九州小児泌尿器研究会．小児間欠性水腎症に関する疫学調査～九州小児泌尿器研究会～．第 27 回小児泌尿器科学会．2018.6.26-28（金沢）
21. 田中征治、荒木潤一郎、倉田悟子、江崎拓也、財津亜友子、永山綾子、野村政壽． 1 次性夜尿症の治療中に甲状腺機能亢進症を併発していた成人例．第 29 回夜尿症学会．2018.7.14（横浜）
22. 田中征治，荒木潤一郎，倉田悟子，江崎拓也，財津亜友子，山下裕史朗．癌抑制遺伝子は MTX－LPD の risk factor になりえるか．第 28 回日本小児リウマチ学会学術集会総会．2018.10.26-28(東京)
23. 田中征治，荒木潤一郎，倉田悟子，江崎拓也，財津亜友子．コルヒチンが有効であった IgA 血管炎腎症．第 21 回福岡小児腎疾患研究会．2018.11.18（福岡）

－受賞－

1. 日吉祐介．第 32 回九州小児ネフロロジー 若手奨励賞
2. 倉田悟子．第 27 回日本小児泌尿器学会総会　最優秀ディベート賞

高次脳疾患研究所（再生グループ）

1. Kida H., Miura S., Yamanishi Y., Takahashi T., Kamada T., Yorita A., Ayabea M., Kida H., Hoshino T., Taniwaki T.
   Cervical dystonia in Parkinson's disease: Retrospective study of later-stage clinical features
   Neurol Asia 23(3): 245-251 (2018)

2. 高橋 知之、弓削 康太郎、松石 豊次郎、山下 裕史朗
   “レット症候群の病態と MeCP2 の多様な役割”
   医学・医療最前線シリーズ
   久留米医学会雑誌（12 月号）Vol.81 No.11,12 *in press*

２．研究費・受賞

１）　高橋 知之

ミクログリアの機能制御と移植によるレット症候群の革新的治療法の開発

（基盤研究C 平成30年度：130万円）

２）　弓削 康太郎

神経イオンチャンネル障害から見たレット症候群の病態解明と治療薬の探索研究

（若手研究 平成30年度：130万円）

３）　貴田 浩志

神経イオンチャンネル障害から見たレット症候群の病態解明と治療薬の探索研究

（若手研究B 平成30年度：169万円）

４）　貴田 浩志

mRNA搭載ナノキャリアを用いたパーキンソン病モデルのドパミン神経再生治療研究

（若手研究 平成30年度：104万円）

５）　高橋 知之

発達障害モデルマウスにおける睡眠障害発症メカニズムの解析

（MSD 株式会社 奨学寄付(学術研究支援) 平成 30 年度：50 万円）

６）　高橋 知之　河原幸江、高橋知之、大西克典、弓削康太郎、山下裕史朗、松石豊次郎、西昭徳

グレリン全身投与によるレット症候群の治療メカニズムの解明－脳内ドーパミン神経の役割－

（第4回 2018年レット症候群研究費助成事業　平成30年度100万円）

学会発表等:

松石 豊次郎、弓削 康太郎、高橋 知之、永光 信一郎、山下 裕史朗

グレリンによるレット症候群の新規治療法の開発

共同研究支援委員会主催セミナー：第一部 日本小児神経学会が支援する共同研究報告

第60回日本小児神経学会学術集会（千葉）

平成30年5月30-6月2日　幕張メッセ 国際会議場

救急

学会・研究会

上原舞美、山香修、長井孝二郎、内村鴻一、吉田圭介、山下典雄

持続緩徐式血液濾過器 UT-01Seco の臨床使用経験

第 45 回　日本集中治療医学会学術集会　2018.2.21（千葉市）

上杉達、長井孝二郎、東舘成希、八木実、山下裕史朗
遅発性結腸狭窄を生じた心肺停止蘇生後の１乳児例
第 499 回　日本小児科学会福岡地方会　2018.4.14（福岡市）

上杉達、長井孝二郎、東舘成希、八木実、山下裕史朗
遅発性結腸狭窄を生じた心肺停止蘇生後の１乳児例
第 32 回　日本小児救急医学会学術集会　2018.6.2 （つくば市）

座長
長井孝二郎、日本小児科学会主催　小児救急市民公開フォーラム
2019.1.12 （福岡市）

聖マリア病院新生児

雑誌

1. 前野泰樹。胎児 3D・4D 心臓超音波検査。特集：小児科医のための新しい画像診断の知識。小児科。金原出版。2018: 59(7); 995-1001
2. 前野泰樹。胎児・新生児の不整脈。新生児学テキスト。日本新生児成育医学会編。メディカ出版。2018:268-274

論文

1. Ueda K, Maeno Y, Miyoshi T, Inamura N, Kawataki M, Taketazu M, Nii M, Hagiwara A, Horigome H, Shozu M, Shimizu W, Yasukochi S, Yoda H, Shiraishi I, Sakaguchi H, Katsuragi S, Sago H, Ikeda T; on behalf of Japan Fetal Arrhythmia Group. The impact of intrauterine treatment on fetal tachycardia: a nationwide survey in Japan. J Matern Fetal Neonatal Med. 2018; 31: 2605-2610. doi: 10.1080/14767058.2017

講演

1. 前野泰樹。NICU 退院児のフォロー。北筑後保健所講演会。2018.1.25（朝倉）
2. 前野泰樹。教育セミナー。総肺静脈還流異常症の出生前診断：スクリーニングと詳細な診断。第 24 回日本胎児心臓病学会学術集会 2018.2.17-18（さいたま）
3. 前野泰樹。明日から使える胎児心臓スクリーニング：心奇形と不整脈。第 10 回北陸胎児心エコー研究会 2018.2.24（福井）
4. 前野泰樹。カウンセリング -家族への配慮- 。第１回九州山口胎児心臓病研究会 2018.6.2（福岡）
5. 前野泰樹。新生児の EKG モニタリング。第 3 回韓日 NICU ケアフォーラム 2018.6.29（仁

川・韓国）

6. 前野泰樹。教育セミナー、胎児の心不全：不整脈の重症度をどう評価する？。第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）
7. Maeno Y. Symposium 26, Fetal cardiology. General approach to diagnosis and treatment of fetal arrhythmias. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society. 2018.9.1 (Bail, Indonesia)
8. Maeno Y. Post congress workshop: Fetal cardiology. Fetal cardiomyopathies; diagnosis and treatment. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society. 2018.9.2-3 (Bail, Indonesia)
9. Maeno Y. Post congress workshop: Fetal cardiology. Current topics for treatment of fetal arrhythmia. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society. 2018.9.2-3 (Bail, Indonesia)
10. 前野泰樹。教育セミナー。新生児科医のための心エコー検査。必須技術および胎児異常所見の出生後評価ポイント。第 63 回新生児成育医学会学術集会　2018.11.22-24（東京）
11. 前野泰樹。抗 SSA 抗体による胎児完全房室ブロックの診断と管理。日本胎児心臓病学会、第 3 回レベル II 胎児心エコー講習会　2018.12.9（東京）

学会発表

1. 海野光昭。双方向ビデオ通信を用いた新生児蘇生処置支援。地域周産期医療における遠隔診療支援システムの試み。日本遠隔医療学会スプリングカンファランス 2018。2018.2.10-11。（東京）
2. 前野泰樹，寺町陽三，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，岸本慎太郎，須田憲治。自宅での胎児超音波ドプラ心音計を使用した抗 SSA 抗体陽性母体妊娠管理。第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）
3. 横川直人、三浦大、住友直文、澁谷和彦、堀米仁志、前野泰樹。全国の新生児ループス児を有する母親を対象にしたプレコンセプションケア相談および遠隔診療を用いた医師主導臨床試験。第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）
4. 井手水紀，岸本慎太郎，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，前野泰樹，須田憲治。生後早期に血行動態に影響を及ぼした単形性持続性心室頻拍の 1 例。第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）
5. 寺町陽三，前野泰樹，廣瀬彰子，前田靖人，桑原浩徳，鍵山慶之，岸本慎太郎，籠手田雄介，須田憲治。期外収縮起源の簡易的な診断法についての検討 一次スクリーニングでの診断を目指して。第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）
6. 清松光貴、岸本慎太郎，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，須田憲治。非典型臨床像のため、冠攣縮薬物誘発試験を行い確定診断に至った冠攣縮性狭心症の 12 歳女児例。

第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）

7. 堀米仁志，横川直人，住友直文，渋谷和彦，前野泰樹，野崎良寛，林立申，高橋実穂，村上卓，三浦大。胎児不整脈に対する新しい経母体薬物療法 －先天性房室ブロック予防のためのヒドロキシクロロキンと、QT 延長症候群に伴う心室頻拍の治療－第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）
8. 三好剛一，前野泰樹，左合治彦，稲村昇，安河内聰，堀米仁志，与田仁志，竹田津未生，新居正基，白石公，池田智明。胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与に関する臨床試験：多施設共同前向き介入試験。第 54 回日本小児循環器学会学術集会 2018.7.5-7（横浜）
9. 前野泰樹、上妻友隆、木下正啓、海野光昭、原田英明、山下裕史朗。自宅での胎児超音波ドプラ心音計を使用した抗 SSA 抗体陽性母体妊娠管理。第 54 回日本周産期新生児医学会学術集会。2018.7.8-10（東京）
10. 三好剛一、前野泰樹、左合治彦、稲村昇、川滝元良、堀米仁志、与田仁志、竹田津未生、生水真紀夫、萩原聡子、白石公、上田恵子、桂木真司、池田智明。胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与に関する臨床試験：多施設共同前向き介入試験。第 54 回日本周産期新生児医学会学術集会。2018.7.8-10（東京）
11. 海野光昭、前野泰樹、木下正啓、岡田純一郎。双方向ビデオ通話アプリの地域周産期現場に置ける有用性と課題について。第 22 回日本遠隔医療学会学術集会。2018.11.9-10（福岡）
12. 海野光昭、木下正啓、前野泰樹、岩田欧介。アクチグラフは新生児の睡眠ステートを予測できるか：PSG によるバリデーション。第 63 回新生児成育医学会学術集会 2018.11.22-24（東京）
13. 前野泰樹、吉本裕良、寺町陽三、廣瀬彰子、須田憲治、堀之内崇士、上妻友隆、吉里俊幸。抗 SSA 抗体による胎児房室ブロックの胎児治療に向けた新しい早期発見方法の提案。第 16 回日本胎児治療学会学術集会。2018.11.30-12.1（東京）

聖マリア病院小児科

論文

1. Saikusa T, Hara M, Iwama K, Yuge K, Ohba C, Okada J, Hisano T, Yamashita Y, Okamoto N, Saitsu H, Matsumoto N, Matsuishi T. De novo HDAC8 mutation causes Rett-related disorder with distinctive facial features and multiple congenital anomalies. Brain Dev 2018;40:406-409.
2. Yuge K, Iwama K, Yonee C, Matsufuji M, Sano N, Saikusa T, Yae Y, Yamashita Y, Mizuguchi T, Matsumoto N, Matsuishi T. A novel STXBP1 mutation causes typical Rett syndrome in a Japanese girl. Brain Dev. 2018;40:493-497.
3. Takata A, Miyake N, Tsurusaki Y,---Matsuishi T, ---Matsumoto N. Integrative

analysis of de novo mutations in autism spectrum disorders provided deeper insight into disease genes, its biology and drug discovery. Cell Reports 2018;22:734-747.

4. 高橋知之，弓削康太郎，松石豊次郎，山下裕史朗．レット症候群の病態と MeCP2 の多様な役割．総説―医学・医療の最前線シリーズ．久留米医学会雑誌．2018 年 頁 1－8.
5. Ueda K, Maeno Y, Miyoshi T, Inamura N, Kawataki M, Taketazu M, Nii M, Hagiwara A, Horigome H, Shozu M, Shimizu W, Yasukochi S, Yoda H, Shiraishi I, Sakaguchi H, Katsuragi S, Sago H, Ikeda T; on behalf of Japan Fetal Arrhythmia Group. The impact of intrauterine treatment on fetal tachycardia: a nationwide survey in Japan. J Matern Fetal Neonatal Med. 2018; 31: 2605-2610. doi: 10.1080/14767058.2017
6. 寺澤藍子，工藤嘉公，八戸由佳子，日吉祐介，倉田悟子，横地賢興，河野　剛、秋田幸大，岡松由記子，大部敬三．川崎病解熱後の低用量アスピリン内服中にアナフィラキシーを起こした１例．日本小児救急医学会雑誌　2018；17：77-80
7. 中村美彩，河野　剛，松下美由紀，八戸由佳子，横地賢興，今城　透，秋田幸大，大部敬三，高橋幸利，松石豊次郎．早期に免疫修飾療法を開始した Rasmussen 症候群と考えられる６歳女児．日本小児救急医学会雑誌　2018；17：477-481
8. Yae Y, Kawano G, Yokochi T, Imagi T, Akita Y, Ohbu K, Matsuishi T. Fulminant acute disseminated encephalomyelitis in children. Brain Dev. 2018 Dec 3. pii: S0387-7604(18)30260-2. doi: 10.1016/j.braindev.2018.11.007. [Epub ahead of print]

雑誌

1. 前野泰樹．胎児 3D・4D 心臓超音波検査．特集：小児科医のための新しい画像診断の知識．小児科．金原出版．2018: 59(7); 995-1001
2. 前野泰樹．胎児・新生児の不整脈．新生児学テキスト．日本新生児成育医学会編．メディカ出版．2018:268-274

講演・シンポジウム

1. 前野泰樹．NICU 退院児のフォロー．北筑後保健所講演会　2018.1.25（朝倉）
2. 前野泰樹．教育セミナー．総肺静脈還流異常症の出生前診断：スクリーニングと詳細な診断．第 24 回日本胎児心臓病学会学術集　2018.2.17-18（埼玉）
3. 前野泰樹．明日から使える胎児心臓スクリーニング：心奇形と不整脈．第 10 回北陸胎児心エコー研究　2018.2.24（福井）
4. 前野泰樹．カウンセリング -家族への配慮- ．第１回九州山口胎児心臓病研究会 2018.6.2（福岡）
5. 前野泰樹.新生児の EKG モニタリング.第３回韓日 NICU ケアフォーラム　2018.6.29（仁川・韓国）
6. 前野泰樹．教育セミナー、胎児の心不全：不整脈の重症度をどう評価する？．第

54回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7（横浜）

7. Maeno Y. Symposium 26, Fetal cardiology. General approach to diagnosis and treatment of fetal arrhythmias. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society　2018.9.1 (Bail, Indonesia)
8. Maeno Y. Post congress workshop: Fetal cardiology. Fetal cardiomyopathies; diagnosis and treatment. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society　2018.9.2-3 (Bail, Indonesia)
9. Maeno Y. Post congress workshop: Fetal cardiology. Current topics for treatment of fetal arrhythmia. The 7th Congress of Asia Pacific Pediatric Cardiac Society　2018.9.2-3 (Bail, Indonesia)
10. 前野泰樹．教育セミナー．新生児科医のための心エコー検査．必須技術および胎児異常所見の出生後評価ポイント．第 63 回新生児成育医学会学術集会 2018.11.22-24（東京）
11. 松石豊次郎．グレリンはレット症候群の症状を改善する．新規治療法開発の未来への扉-Bio JAPAN　2018.11.9（横浜）
12. 前野泰樹．抗 SSA 抗体による胎児完全房室ブロックの診断と管理．日本胎児心臓病学会、第3回レベルII胎児心エコー講習会　2018.12.9（東京）
13. 松石豊次郎．てんかんの理解と対応――発作時動画を含めての検討―福岡の医療と教育実践セミナー2018．第18回研究会　2018.12.2（学内）
14. 秋田幸大．子どもの病気 感染症 アレルギー アナフィラキシー 児童虐待対応中心に　南筑後保健福祉環境事務所 小児救急講演会　2018.11.15（八女）

学会

1. 吉塚悌子，工藤嘉公，山内良賢，堀川洋平，越智悠一，島田　翔，八戸由佳子，松下美由紀，倉田悟子，横地賢興，今城　透，日高智子，河野　剛，秋田幸大，松石豊次郎，大部敬三．IVIG 未使用で解熱後に冠動脈拡大が進行し IVIG 投与とした 11 か月男児の川崎病の 1 例．第 498 回日本小児科学会福岡地方会例会 2018.2.10（福岡）
2. 海野光昭．双方向ビデオ通信を用いた新生児蘇生処置支援．地域周産期医療における遠隔診療支援システムの試み．日本遠隔医療学会スプリングカンファランス 2018　2018.2.10-11（東京）
3. 横地賢興，河野　剛，八戸由佳子，秋田幸大，大部敬三，松石豊次郎．予測スコアと脳波所見をもとに早期介入した熱性けいれん重積の４例．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.20（福岡）
4. 八戸由佳子，河野　剛，横地賢興，秋田幸大，松石豊次郎，大部敬三．軽症二相性急性脳症に脳底温療法を施行した 1 歳男児と非施行の 3 歳女児．第 121 回日本

小児科学会学術集会　2018.4.20（福岡）

5. 堀川洋平，河野　剛，越智悠一，島田　翔，山内良賢，吉塚悌子，松下美由紀，八戸由佳子，倉田悟子，横地賢興，今城　透，工藤嘉公，秋田幸大，松石豊次郎，大部敬三．サイトメガウイルス間質性肺炎に伴い肺胞洗浄液中の好酸球増多を認めた5か月男児例．第121回日本小児科学会学術集会　2018.4.20（福岡）
6. 島田　翔，河野　剛，越智悠一，堀川洋平，山内良賢，吉塚悌子，松下美由紀，八戸由佳子，倉田悟子，横地賢興，秋田幸大，松石豊次郎，大部敬三．発熱早期に腎周囲膿瘍を認めた初期尿路感染症の８歳男児．第 121 回日本小児科学会学術集会　2018.4.20（福岡）
7. 藤井優樹，山内良賢，安田亮輔．アセトアミノフェンを大量服用した３歳男児と13歳女児．第278回プライマリーケアカンファランス．2018.4.26（久留米）
8. 阪田健祐，井上　忠．痙攣重積を認めたが、その後、紫斑が出現し IgA 血管炎と診断した7歳男児．第278回プライマリーケアカンファランス　2018.4.26（久留米）
9. 駒水達哉，松石登志哉．振戦、両下肢麻痺で搬送され一酸化炭素中毒と判明した10歳男児．第278回プライマリーケアカンファランス　2018.4.26（久留米）
10. 前野泰樹，寺町陽三，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，岸本慎太郎，須田憲治．自宅での胎児超音波ドプラ心音計を使用した抗 SSA 抗体陽性母体妊娠管理．第54回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7（横浜）
11. 八戸由佳子，河野　剛，秋田幸大，松石豊次郎．シクロホスファミドルパルスが有効だった NMDA 受容体脳炎の 14 歳女児．第 60 回日本小児神経学会学術集会　2018.5.30（千葉）
12. Orimoto K, Matsuishi T, Yuge K, Horike S, Meguro M. Ghrelin improves dystonia/behavioral dysfunctions with an atypical form of Rett syndrome patient. 59th Annual Meeting of the Japanese Society of Neurology　2018.5.26（Sapporo）
13. 山内良賢，河野　剛，井手水紀，坂田健祐，井上　忠，松石登志哉，安田亮輔，八戸由佳子，松下美由紀，倉田悟子，横地賢興，今城　透，日高智子，秋田幸大，松石豊次郎，大部敬三．アセトアミノフェン大量服用した3歳男児例と13歳女児例．第500回日本小児科学会福岡地方会例会　2018.6.9（福岡）
14. 横地賢興，山内良賢，松下美由紀，木村典子，木下映子，岩谷麻実，秋田幸大，大部敬三．敗血症様症状をきたした新生児・乳児消化管アレルギーの１例．第 67 回日本アレルギー学会学術集会　2018.6.22（千葉）
15. 井上　忠，岸本慎太郎，前田靖人，鍵山慶之，吉本裕良，籠手田雄介，工藤嘉公，山下裕史朗，須田憲治．難治性川崎病の急性期治療中に深在性アスペルギルス感染を合併した2症例．第54回日本小児循環器学会総会・学術集会　2018.7.5（横

浜）

16. 横川直人，三浦　大，住友直文，澁谷和彦，堀米仁志，前野泰樹．全国の新生児ループス児を有する母親を対象にしたプレコンセプションケア相談および遠隔診療を用いた医師主導臨床試験.第 54 回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7(横浜）
17. 井手水紀，岸本慎太郎，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，前野泰樹，須田憲治.生後早期に血行動態に影響を及ぼした単形性持続性心室頻拍の 1 例．第 54 回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7（横浜）
18. 寺町陽三，前野泰樹，廣瀬彰子，前田靖人，桑原浩徳，鍵山慶之，岸本慎太郎，籠手田雄介，須田憲治．期外収縮起源の簡易的な診断法についての検討 一次スクリーニングでの診断を目指して．第 54 回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7（横浜）
19. 清松光貴，岸本慎太郎，前田靖人，鍵山慶之，籠手田雄介，須田憲治．非典型臨床像のため、冠攣縮薬物誘発試験を行い確定診断に至った冠攣縮性狭心症の 12 歳女児例．第 54 回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7（横浜）
20. 堀米仁志，横川直人，住友直文，渋谷和彦，前野泰樹，野崎良寛，林立申，高橋実穂，村上卓，三浦大．胎児不整脈に対する新しい経母体薬物療法 －先天性房室ブロック予防のためのヒドロキシクロロキンと、QT 延長症候群に伴う心室頻拍の治療－第 54 回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7（横浜）
21. 三好剛一，前野泰樹，左合治彦，稲村　昇，安河内聰，堀米仁志，与田仁志，竹田津未生，新居正基，白石公，池田智明．胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与に関する臨床試験：多施設共同前向き介入試験．第 54 回日本小児循環器学会学術集　2018.7.5-7（横浜）
22. 前野泰樹，上妻友隆，木下正啓，海野光昭，原田英明，山下裕史朗，自宅での胎児超音波ドプラ心音計を使用した抗 SSA 抗体陽性母体妊娠管理，第 54 回日本周産期新生児医学会学術集会　2018.7.8-10（東京）
23. 三好剛一，前野泰樹，左合治彦，稲村　昇，川滝元良，堀米仁志，与田仁志，竹田津未生，生水真紀夫，萩原聡子，白石　公，上田恵子，桂木真司，池田智明．胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与に関する臨床試験：多施設共同前向き介入試験．第 54 回日本周産期新生児医学会学術集会　2018.7.8-10（東京）
24. 藤井優樹，阪田健祐，松下美由紀．突発性尖足歩行と診断した 1 歳 10 か月男児．第 279 回プライマリーケアカンファランス　2018.8.23（久留米）
25. 朴　崇娟，井上　忠．溶連菌感染に関連した股関節炎を認めた 8 歳男児．第 279 回プライマリーケアカンファランス　2018.8.23（久留米）
26. 大津裕介，松石登志哉，八戸由佳子．視神経脊髄炎関連疾患と考えられた 12 歳女

児．第279回プライマリーケアカンファランス　2018.8.23（久留米）

27. 平野貴博，井手水紀，安田亮輔．鼠経部での精巣捻転を認めた症．11歳と1歳の男児2例．第279回プライマリーケアカンファランス　2018.8.23（久留米）
28. 山川裕輝，河野　剛，井手水紀，坂田健祐，山内良賢，井上　忠，松石登志哉，安田亮輔，八戸由佳子，松下美由紀，倉田悟子，横地賢興，今城　透，日高智子、秋田幸大、松石豊次郎、大部敬三．振戦、両下肢麻痺で搬送され一酸化炭素中毒と判明した10歳男児.第501回日本小児科学会福岡地方会例会　　2018.10.13(福岡)
29. 海野光昭，前野泰樹，木下正哲，岡田純一郎．双方向ビデオ通話アプリの地域周産期現場における有用性と課題について．第 22 回日本遠隔医療学会学術集会 2018.11.9（福岡）
30. 海野光昭，木下正啓，前野泰樹，岩田欧介．アクチグラフは新生児の睡眠ステートを予測できるか：PSGによるバリデーション．第63回新生児成育医学会学術集会　2018.11.22-24（東京）
31. 前野泰樹，吉本裕良，寺町陽三，廣瀬彰子，須田憲治，堀之内崇士，上妻友隆，吉里俊幸．抗 SSA 抗体による胎児房室ブロックの胎児治療に向けた新しい早期発見方法の提案．第16回日本胎児治療学会学術集会　2018.11.30-12.1（東京）

飯塚病院

－論文－

1. 吉塚悌子，柳　忠宏，久保川賢，酒井さやか，向井純平，田中祥一朗，大矢崇志，神田　洋，中村晶俊，岩元二郎．ダブルバルーン小腸内視鏡で確定診断したメッケル憩室の9歳男児例．小児科臨床71（4）．427-432
2. 前島拓馬，向井純平，柳　忠宏．LAMP法を診断に用いた3歳児未満のマイコプラズマ肺炎の臨床的特徴．小児科臨床71（8）．1377-1382

－著書－

1. 田中祥一朗．一般内科医のための小児科診療のコツ　かぜ診療のポイントとピットフォールーRSウイルス感染症を中心にー．VOICE飯塚医師会報143．30
2. 岡松由記．一般内科医のための小児科診療のコツ　小児の肥満．VOICE 飯塚医師会報144．22-23
3. 大矢崇志．一般内科医のための小児科診療のコツ　小児虐待ー診察のポイントと対応ー．VOICE飯塚医師会報145．22-23

－講演・シンポジウムー

1. 猪毛尾和美，野母ゆか里，村山順子，竹内千晶，竹下吏加，大矢崇志，横田信也．福岡県小児等在宅医療推進事業の活動報告．平成29年度　福岡県小児等在宅医療推進事業『小児在宅医療シンポジウム』．2018.1.14（福岡市）

2. 大矢崇志．児童虐待を防ぐために必要な支援体制を考える．妊娠期からのケア・サポート事業における研修会．2018.1.22（飯塚市）
3. 大矢崇志．小児の痙攣と虐待について．救急合同カンファ・勉強会．2018.7.27（飯塚市）
4. 大矢崇志．マルトリートメントと ADHD－飯塚病院での取り組み－．第 2 回筑紫医療圏小児 ADHD 講演会．2018.8.30（筑紫野市）
5. 岡松由記．アトピー性皮膚炎の外用治療の実際～スキンケアを含めて～．八幡小児科医会学術講演会．2018.12.13（北九州市）

－学会・研究会演題－

○国際学会

1. Takase R, Kishimoto S, Sakai S, Maeda Y, Kagiyama Y, Yoshimoto H, Teramachi Y, Koteda Y, Suda K. Sandwich Pulse Steroid Treatment for Patients with Kawasaki Disease Resistant to Initial Intravenous Immunoglobulin Therapy . The 12thInternational Kawasaki Disease Symposium. 2018.6.12-15 (Yokohama,Japan)
2. Tanaka Y, Miyata I, Nakamura Y, Tanaka T, Oishi T, Nakano T, Terada K, Ouchi K. Identical group A streptococcus (GAS) isolated from a mother suffering perinatal invasive GAS infection and her twin neonates developing acute otitis media.. The 9thAsian Congress of Pediatric Infectious Diseases (ACPID) . 2018.11.10-12 (Fukuoka,Japan)

○国内学会

1. 嘉村拓朗，田中祥一朗，中村美彩，酒井さやか，齊木玲央，田中ゆかり，向井純平，大矢崇志，坂口万里江，神田　洋，岡松由記．最近 3 年間に当院 NICU に入院した先天性心疾患児の現状．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡市）
2. 齊木玲央，中村美彩，嘉村拓朗，向井純平，田中祥一朗，大矢崇志，神田　洋，岡松由記．ヘビ咬傷の 10 歳：ヤマカガシ毒素により著しい凝固異常を来し抗毒素血清療法により救命．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡市）
3. 大矢崇志，齊木玲央，向井純平，田中祥一朗，神田　洋，岡松由記．児童虐待防止医療ネットワーク事業拠点病院の現状と課題．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡市）
4. 岡松由記，嘉村拓朗，中村美彩，酒井さやか，齊木玲央，田中ゆかり，向井純平，田中祥一朗，大矢崇志，坂口万里江，神田　洋．歯ブラシに起因する口腔内外傷で入院加療した 2 症例の報告．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡市）
5. 中村美彩，嘉村拓朗，酒井さやか，齊木玲央，向井純平，田中祥一朗，大矢崇志，神田　洋，岡松由記．小児の熱傷：過去 3 年間の入院 18 症例．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡市）

6. 一ノ瀬英史，大矢崇志，岡松由記．小児科医と成人診療科医の双方から見たトランジションに関する意識調査．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4.20-22（福岡市）
7. 髙瀬隆太，籠手田雄介，桑原浩徳，前田靖人，鍵山慶之，岸本慎太郎，須田憲治．上大静脈症候群に対する頻回治療介入後に診断に至った高安動脈炎の 1 例．第 54 回日本小児循環器学会総会・学術集会．2018.7.5-7（横浜市）
8. 岡松由記．喘息（座長）．第 51 回日本小児呼吸器学会．2018.9.28-29（札幌市）
9. 田中祥一朗，山下大輔，越智悠一，北城恵史郎，齊木玲央，田中ゆかり，髙瀬隆太，大矢崇志，坂口万里江，神田　洋，岡松由記．下痢による低マグネシウム血症性二次性副甲状腺機能低下症をきたした新生児・乳児消化管アレルギーの一例．第 55 回日本小児アレルギー学会学術大会．2018.10.20-21（岡山市）

○研究会・地方学会

1. 大矢崇志．ペランパネルが著効した難治性てんかんの一例．てんかんを考える会 in 筑豊．2018.2.22（飯塚市）
2. 岡松由記．平成 29 年　飯塚病院における小児診療のまとめ．第 295 回筑豊小児科医会勉強会．2018.3.15（飯塚市）
3. 松永　遼．直近 5 年間の飯塚病院によるアナフィラキシー症例の検討．第 296 回筑豊小児科医会勉強会．2018.4.10（飯塚市）
4. 松永　遼，岡松由記，北城恵史郎，中村美彩，坂口廣高，齊木玲央，田中祥一朗，大矢崇志，神田　洋．飯塚病院にアナフィラキシーで受診した小児のエピペン使用状況．第 499 回日本小児科学会福岡地方会例会．2018.4.14（福岡市）
5. 岡松由記．オマリズマブを使用して 1 年が経過した男児の症例について．第 297 回筑豊小児科医会勉強会．2018.5.24（飯塚市）
6. 齊木玲央．ガイドラインに準拠した新生児甲状腺機能低下症の診断と治療．第 46 回筑豊周産期懇話会．2018.6.12（飯塚市）
7. 大矢崇志，毛利あすか．地域で暮らす子どもたち～ライフステージにおける重症児との関わり～．平成 30 年度　筑豊地域小児在宅医療定例研修会（7 月）．2018.7.5（飯塚市）
8. 越智悠一，安藤美穂，齊木玲央，田中祥一朗，神田　洋，岡松由記．新生児無菌性髄膜炎の治療．第 41 回筑豊感染症懇話会．2018.7.26（飯塚市）
9. 岡松由記，大矢崇志．飯塚病院の児童虐待防止医療ネットワーク事業の活動報告．第 18 回九州・沖縄小児救急医学研究会．2018.7.28（長崎市）
10. 齊木玲央．アトピー性皮膚炎増悪による 10 余年の食事制限と、日光忌避・不登校により発症した、ビタミン D 欠乏性低カルシウム血症・骨粗鬆症の 14 歳男児症例．第 302 回筑豊小児科医会勉強会．2018.10.26（飯塚市）
11. 齊木玲央．ピボキシル基含有抗菌薬の長期内服による低カルニチン血症が誘引と考え

られる低血糖発作を生じた 1 才 8 ヶ月女児症例. 第 134 回筑後地区内分泌代謝疾患症例検討会. 2018.11.1 (久留米市)

12. 山下大輔, 越智悠一, 北城恵史郎, 齊木玲央, 田中ゆかり, 髙瀬隆太, 田中祥一朗, 大矢崇志, 坂口万里江, 神田　洋, 岡松由記. 低マグネシウム血症性二次性副甲状腺機能低下症をきたした新生児・乳児消化管アレルギーの一例. 第 47 回筑豊周産期懇話会. 2018.11.15 (田川市)
13. 山下大輔, 北城恵史郎, 越智悠一, 齊木玲央, 田中ゆかり, 髙瀬隆太, 田中祥一朗, 大矢崇志, 坂口万里江, 神田　洋, 岡松由記. 飯塚病院における選定療養費徴収前後での小児救急外来の受診患者の変化について. 第 71 回九州小児科学会. 2018.11.17-18 (鹿児島市)

北九州市立八幡病院

論文

Ichikawa.K, Tanoue.K, enda.Mm, Byongmun An, Tasaki.M, Taguchi.M, Kobashi.K, Oana.S, MizoguchiF, Shiraishi.Y, Yamada.F, Okuyama.M National survey of hospital child protection teams in Japan : Child Abuse&Neglect 79 ; 11-21 : 2018

Adalimumab for treatment of hemophagocytic syndrome following unrelated bone marrow transplantation in a boy with Behcet's disease and secondary myelodysplastic syndrome

市川　光太郎, 小児救急の現状と課題 週刊「医学のあゆみ」. 264 ; 188-194 : 2018

市川　光太郎, 小児救急疾患アトラス「脾動脈破裂」. Emergency Care 31 ; 54-57 : 2018

市川　光太郎, 小児救急疾患アトラス「先天性膿疱性腺腫様奇形 (CCAM)」. Emergency Care 31 ; 250-253 : 2018

市川　光太郎, 小児救急疾患アトラス「炎症性筋線維芽細胞性腫瘍 (inflammatory myofibroblastic tumor;IMT)」. Emergency Care 31 ; 455-459 : 2018

市川　光太郎, 小児救急疾患アトラス「縦隔腫瘍」. Emergency Care 31 ; 650-652 : 2018

市川　光太郎, 小児救急疾患アトラス「乳児熱傷・ネグレクト」. Emergency care 31 ; 856-860 : 2018

市川　光太郎, 保護者の脳死・脳死下臓器移植に対する意識に関する調査. 日本小児救急医学会雑誌 17 ; 41-50 : 2018

市川　光太郎、生塩　加奈、中野　珠菜、神薗　淳司, 小児縦隔気腫の臨床像と画像診断：20人の小児患者の分析. 日本小児救急医学会雑誌 17 ; 36-40 : 2018

著書

天本　正乃. 救急場面における初期対応　誤飲・中毒. 小児の治療指針 79-80診断と治療社　2018

小野　佳代. よく見られる症状・症候への対処療法　腹痛. 小児の治療指針 15-17診断と

治療社　2018
市川　光太郎.　「臍ヘルニア嵌頓」 ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」. No.291 172-172風讃社　2018
市川　光太郎.「鼻に異物を詰めた」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.292 179-179風讃社　2018
市川　光太郎.「肺炎球菌性髄膜炎」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.293 169-169風讃社　2018
市川　光太郎.「魚焼きグリルで熱傷」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.294 171-171風讃社　2018
市川　光太郎.「ベビーカーで熱中症」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.295 175-175風讃社　2018
市川　光太郎.「サルモネラ菌」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.296 169-169風讃社　2018
市川　光太郎.「ターニケット症候群」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.297 179-179風讃社　2018
市川　光太郎.「麻疹」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.298 173-173風讃社　2018
市川　光太郎.「自転車から転落」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.299 169-169風讃社　2018
市川　光太郎.「マルトリートメント」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.300 201-201風讃社　2018
市川　光太郎.「尿路感染症」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.301 179-179風讃社　2018
市川　光太郎.「川崎病」ひよこクラブ　連載「小児救命救急センター24時」No.302 167-167風讃社　2018
市川　光太郎. 小児科領域 救急診療指針　改訂第5版 562-572へるす出版　2018
髙野健一. 扁桃周囲膿瘍，咽後膿瘍 小児疾患の診断治療基準　第5版 944-945東京医学社 2018
木下　正和. 誤飲事故－化学物質 小児疾患の診断治療基準　第5版 900-901東京医学社 2018

講演・シンポジウム
市川　光太郎，保育園における傷害（事故）対応～傷害の特徴を知ろう～
第１４回日本保育保健協議会全国研修会　　5月27日　北九州市
市川　光太郎，救急外来における家族支援について考えよう！～家庭看護力醸成への支援～ 第３２回日本小児救急医学会学術集会　シンポジウムⅠ「小児救急医療と家族支援」

6月2日　つくば市
市川　光太郎, 児童虐待と脳死下臓器移植の課題 第32回日本小児救急医学会学術集会
第８回小児脳死判定セミナー　　6月3日　つくば市
一木　邦彦, シンポジウム　AHT 日本小児救急医学会　　6月2日　つくば市
小野 友輔. 小児救急医学会 小児超音波　ハンズオンセミナー　講師　　6月1日　茨城県つくば市
小野　友輔. 第八回　茨城こどもエコーゼミナール ハンズオンセミナー講師　　2月24日　茨城県つくば市
小野　友輔. 第13回　小児救急医療ワークショップ　in 北九州 小児超音波ハンズオンセミナー　講師
7月15日　北九州市
小野　友輔. 第7回　小児診療他職種研究会　小児超音波　ハンズオンセミナー講師　11月24日　北九州市
小野　友輔. 小児救急ワークショップ in 広島 小児超音波ハンズオンセミナー　講師
12月8日　広島市
杉　海秀. 第13回　小児救急ワークショップ in　北九州　熱傷セクション　　7月15日　北九州市
杉　海秀. 良質な医師を育てる研修　虐待セクションファシリテーター　　2月1日　香川県
木下正和. 第13回　小児救急ワークショップ in　北九州　ネグレクトセクション　講師
7月15日　北九州市
福政　宏司. 日本小児救急医学会　小児救急教育セミナー WS4：不機嫌・痛み ファシリテーター　　12月8日　広島

学会・研究会演題
Investigation　of Sleep Environments in Japanese Heal thy Infants
Togari.H, Kato.I, Ichikawa.K ,Sonia Scaillet　International Conference on Stillbirth,SIDS and baby Survival　　6月7日　Glasgow,UK
Kinoshita.M Usefullness Of US-Guided Hydrostatic Reduction Of Intussusception:From 95 Cases’Experience 14th Asian Society for Pediatric Reserch Congress　　10月4日　マニラ
小林　匡, 小児における歩行中と自動車乗車中の交通事故の特徴の比較 第32回日本外傷学会学術集会　　6月21日　京都府
齊間　貴大, 腹部正中部打撲後の血尿で発見された馬蹄腎の8歳男児例 日本超音波学会九州地方会　　10月28日　福岡市
齊間　貴大, 背部痛で発症し項部硬直を来たした急性肺炎の1例 日本小児感染症学会

11月10日　福岡市
西山　和孝，小児救急における看護情勢 第46回救急医学会総会　　11月19日　横浜市
小野　友輔、山戸　聡史、高野　健一、神薗　淳司、市川　光太郎，超音波検査が有用であったトッドラー骨折の一例 小児超音波研究会　　11月11日　大阪府高槻市
小野　友輔，診断から治療まで超音波検査を用いて完遂した小児腸重積の一例 優秀賞発表　キャノンメディカルシステムズ画論　2018　　12月16日　東京都
一木　邦彦、神薗　淳司、森吉　研輔、梶原　多恵、市川　光太郎，子ども虐待危急の認識と対応に関する院外ワークショップ開催の試み 第10回日本子ども虐待医学会　　8月4日　高松市
川口　真澄、神薗　淳司、一木　邦彦、森吉　研輔、梶原　多恵、市川　光太郎，多職種・多機関連携による子ども虐待の緊急対応事案の検証 第10回日本子ども虐待医学会　　8月5日　高松市
富田　一郎，百日咳の最近の動向 第51回八幡臨床懇話会　　6月26日　北九州市
天本　正乃，運動発達の遅れ、筋緊張低下、肝脾腫、高CK血症からポンペ病を疑った1歳男児例 九州先天代謝異常症研究会　　7月28日　福岡市
山戸　聡史，急性陰嚢症 第52回八幡小児臨床懇話会 9月11日　北九州市
山戸　聡史，Toddler骨折（よちよち歩き骨折）の一例　第18回九州沖縄小児救急医学研究会　　7月28日　長崎
一木　邦彦、沖　剛、神薗　淳司、長嶺　伸治、小野　友輔、八坂　龍広、富田　一郎、髙野　健一、稲垣　二郎、山根　浩昌、石橋　紳作、今村　徳夫、天本　正乃、市川　光太郎
当院における交通外傷救急搬送症例の検討 日本小児救急学会　　6月2日　つくば市
落合　健太、神薗　淳司、市川　光太郎　小児ERにおける早期警告スコアリング・システムデータベース構築と臨床研究への応用　第18回　九州沖縄小児救急研究会　　7月28日　長崎市
森吉　研輔、神薗　淳司、天本　正乃、市川　光太郎　保護者性差から見た「子供の脳死下臓器移植の意識調査結果」への影響　第498回日本小児科学会福岡地方会例会　　2月10日　北九州市
森吉　研輔、神薗　淳司、天本　正乃、市川　光太郎、保護者性差から見た「子供の脳死下臓器移植の意識調査結果」への影響　第24回日本SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会　2月24日　京都府
落合　健太、食思不振と体重減少を主訴に入院となった8歳女児例～頭蓋内病変の診断にいたるまでの道のり　第51回八幡臨床懇話会　6月26日　北九州市
森吉　研輔、神薗　淳司、天本　正乃、市川　光太郎、乳児保育施設における「午睡評価」の実態と医学的検証　第32回日本小児救急医学会学術集会　　6月2日　つくば市
森吉　研輔、犬咬傷と破傷風トキソイド　第52回八幡臨床懇話会　　9月11日　北九州市

杉　海秀、発熱と排尿困難を主訴に入院となった14歳女児例　第51回八幡臨床懇話会　　6月26日　北九州市
杉　海秀、神薗　淳司　小児の体温上昇に伴う心拍数・呼吸数上昇と加齢因子の影響　第498回日本小児科学会福岡地方会　　2月10日　北九州市
木下　正和、初回加圧時間と整復率からみた腸重積症に対する超音波下整復の有用性　第32回日本小児救急医学会　学術集会　　6月3日　つくば市
杉　海秀 「つかまり立ち前」の乳児口唇・口腔内単独外傷の特徴 第32回日本小児救急医学会　　6月22日　つくば市
木下　正和 小児腸重積症に対する超音波ガイド下整復の有用性第28回　日本超音波医学会九州地方会　　10月28日　福岡市
杉　海秀、 発熱と排尿困難を主訴来院した急性散在性脳脊髄炎（ADEM）の一例 第6回八幡地区小児科合同カンファレンス　　3月12日　北九州市
富田　一郎. 医療的ケア検討会議　2018/2/8、2018/11/26　　北九州市
研究費・受賞
市川　光太郎.　平成29年度厚生労働科学研究費補助金　成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「健やか次世代総合研究事業」成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業（研究課題）分担研究「乳幼児突然死症候群（SIDS)を含む睡眠中の乳幼児死亡を予防するための効果的な施策に関する研究」　平成29年分担研究報告書「一般家庭における健康乳幼児睡眠環境調査による解析」　主任研究者　戸苅　創（金城学院大学）、分担研究者　市川　光太郎（北九州市立八幡病院小児救急センター）、加藤　稲子（三重大学）
市川　光太郎. 平成28年度厚生労働省科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患等）「ソーシャルマーケティング手法を用いた心停止下臓器提供や小児の臓器提供を含む臓器提供の選択肢提示を行う際の対応のあり方に関する研究」班　分担研究：小児科領域の選択肢提示の実態に関する調査研究　平成29年分担研究報告書「保護者の脳死・脳死下臓器移植に対する意識に関する調査」　主任研究者江口　有一郎　佐賀大学医学部地域医療支援学講座消化器内科学　分担研究者　市川　光太郎　北九州市立八幡病院小児救急センター
市川　光太郎. 平成28年度厚生労働省科学研究費補助金　成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）およびに乳幼児突然性危急事態（ＡＬＴＥ）の病態解明等と死亡数減少のための研究」平成28年度　分担研究報告書「乳幼児突然性危急事態(apparent life threatening event;ALTE)原因疾患検索手順の手引き」作成　研究分担者：市川　光太郎（北九州市立八幡病院小児救急センター）　中川　聡（国立成育医療研究センター）　加藤　稲子（三重大学大学院医学系研究科）　総括・分担研究報告書 p16-21 2017年4月
市川　光太郎. 平成28年度厚生労働省科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患等政策研究事業）「ソーシャルマーケティング手法を用いた心停止下臓器提供や小児の臓器提供を含む臓器提供の選択肢提示を行う際の対応のあり方に関する研究」班（主任研究者；江口　有

一郎、分担研究者；市川　光太郎）　分担研究：小児科領域の選択肢提示の実態に関する調査研究　平成27年分担研究報告書「小児脳死症例のオプション提示の現場での課題・問題点の抽出」
市川　光太郎．平成27-28年度厚生労働科学研究費補助金；地域医療基盤開発推進研究事業:「小児救急･集中治療提出体制構築およびアクセスに関する研究（H27-医療-一般-004)」（主任研究者；市川　光太郎）　総括・分担研究報告書、小児救急・集中治療提供体制構築およびアクセスに関する研究　p1-p12、2017年3月
市川　光太郎．平成28年度厚生労働省科学研究費補助金（免疫アレルギー疾患等政策研究事業）「ソーシャルマーケティング手法を用いた心停止下臓器提供や小児の臓器提供を含む臓器提供の選択肢提示を行う際の対応のあり方に関する研究」分担研究者　第1回班会議　7月28日
市川　光太郎．厚生労働省成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業（研究課題名）「乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）を含む睡眠中の乳幼児死亡を予防するための効果的な施策に関する研究」分担研究者　第１回班会議　8月1日
市川　光太郎．厚生省医薬食品局審査管理課・安全対策課：平成24年度安全対策課支出委任事業；突然死とワクチンとの関係についての調査研究会議・委員
市川　光太郎．厚生科学審議会疾病対策部会臓器移植審議会委員　臓器移植委員会　第１回会議　2017年4月26日
市川　光太郎．自由民主党本部政務調査会「虐待等に関する特命委員会」参考人
市川　光太郎．SBS症例鑑定書＆調書作成　熊本県警熊本南署　1月30日
急性心筋炎疑い乳児例に関する意見調整　佐世保総合病院顧問弁護士・損害保険ジャパン日本興亜株式会社　2月15日
市川　光太郎．SBS症例調書作成　熊本県警熊本南署　2月22日
市川　光太郎．窒息＆AHT/SBS症例の鑑定書＆調書作成　鹿児島県阿久根警察署　3月9日
市川　光太郎．栄養失調・餓死3歳児の事実関係検討・打ち合わせ　北海道札幌方面豊平警察署　3月24日
市川　光太郎．慢性硬膜下血腫11ヶ月男児例の意見作成打ち合わせ　福岡市児童相談所　4月2日
市川　光太郎．虐待事例（AHT/SBS)の意見書作成打ち合わせ　神奈川県鶴見警察署　4月17日
市川　光太郎．体重減少・脳萎縮の2歳児の原因に関する意見聴取　福岡県久留米警察署　4月18日
市川　光太郎．虐待事例（AHT/SBS)の鑑定書作成　大阪府布施警察署　大阪地方検察庁　4月19日
市川　光太郎．虐待事例（AHT/SBS)の鑑定書作成　神奈川県鶴見警察署　5月22日
市川　光太郎．虐待事例（AHT/SBS)の鑑定書作成打ち合わせ　沖縄県宮古島警察署　5月24

日
市川　光太郎．虐待事例（AHT/SBS)の鑑定書作成　沖縄県宮古島警察署　6月6日
市川　光太郎．窒息＆AHT/SBS症例の鑑定書作成　鹿児島県阿久根警察署　7月5日
市川　光太郎．虐待事例（AHT/SBS)の検察所用意見書作成　沖縄県宮古島警察署　8月16日

大分こども病院

【著書・論文】

藤本　保：保険診療について，初学者のための小児心身医学テキスト，日本小児心身医学会，2018.4：131-133

大野康治，藤本　保：Superb Micro-vascular Imaging(SMI)：小児科，第 59 巻第 7 号，2018.6：1003-1010

藤本　保：日本医師会学校医アンケートの結果について，日本医師会雑誌，第 147 巻第 4 号，2018.7：807-810

【講演・シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ】

≪全国学会≫

藤本　保：シンポジウム 1　病児保育と子育て支援「誰のための病児保育か」，第 28 回全国病児保育研究大会 in かがわ，2018.7（香川）

≪研究会・学会地方会≫

藤本　保：会頭講演「園医に求められること」，日本保育保健協議会平成 29 年度　九州（第 8)ブロック研修会　in 大分，2018.1（大分）

桑門克治：血尿・蛋白尿・濃尿に遭遇したときに考えること，第 403 回大分市小児科医会学術講演会，2018.4（大分）

藤本　保：日本医師会学校保健委員会学校医アンケート調査結果報告，第 60 回大分県小児科医会定例総会，2018.6（大分）

≪その他≫

藤本　保：児童・生徒の健康増進と健康スポーツ医の役割，第 23 回日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会，2018.1（東京）

藤本　保：日本医師会学校医アンケートの結果について，平成 29 年度日本医師会学校保健

講習会，2018.3（東京）

木下博子：小児医学 3　薬について，全国病児保育協議会「病児保育専門士」資格認定講習会，2018.10 （大阪）

藤本　保：医療における保育士の役割～大分こども病院の医療保育の実際～，兵庫大学こども福祉学科主催　平成 30 年度公開講演会，2018.12（兵庫）

木下博子:薬に関する知識～服薬困難児に対する支援～, 平成 30 年度大分県病児保育研修, 2018.12(大分)

【学会発表】

≪国際学会≫

Yasuharu Ono：Usefulness of dynamic defecography in the diagnosis and management of pelvic floor dysfunctions in children, 25th Congress of the Asian Association of Pediatric Surgeons, 2018.12(UAE)

≪全国学会≫

光武伸祐，矢部友奈，日吉祐介，加藤　健，三宅　淳，安田亮輔，山口智之，阿部直歩，後藤千佳，久冨真由美，桑門克治，藤本保：乳幼児の視覚スクリーニングにおけるスポットビジョンスクリーナーの有用性，第 121 回日本小児科学会学術集会，2018.4（福岡）

山口智之，宮原弘明，藤本 保，是松聖悟，井原健二：川崎病に合併した環水中回旋位固定の臨床的特徴:自験例を含む国内外 15 症例の検討，第 121 回日本小児科学会学術集会，2018.4（福岡）

永野和子，木下博子，堀込聖子：病児保育専門士 スペシャルインタレストセッション，第 28 回全国病児保育研究大会 in かがわ，2018.7（香川）

吉井友美，瀬戸口あづさ，仲家志保，吉田めぐみ，児玉　彩，畑野歩実，高橋さやか，藤本　保，木下博子：医療保育におけるキワニスドールの役割，第 28 回日本外来小児科学会年次集会，2018.8（東京）

≪研究会・学会地方会≫

矢部友奈，日吉祐介，三宅　淳，加藤　健，山口 智之，安田亮輔，阿部直歩，久冨真由美，

桑門克治，藤本　保：周期性嘔吐症から偏頭痛へ移行した一例，第 401 回大分市小児科医会学術講演会，2018.1（大分）

光武伸祐，久冨真由美，岸本慎太郎，後藤千佳，阿部直歩，山口智之，吉塚悌子，木村拓郎，島田　翔，松田史佳，桑門克治，藤本　保：当院における 2014～2017 年の RS ウイルス感染症による入院症例の検討，第 405 回大分市小児科医会学術講演会，2018.6（大分）

岸本慎太郎，木村拓郎，島田　翔，加藤　健，松田史佳，吉塚悌子，山口智之，阿部直歩，後藤千佳，光武伸祐，桑門克治，藤本　保：2017 年 1 年間に当院入院したヒトメタニューモウイルス感染症(hMPV)の臨床像の検討，第 105 回日本小児科学会大分地方会・総会，2018.7（大分）

阿部直歩，加藤　健，山口智之，後藤千佳，光武伸祐，神薗愼太郎，宮本麻子，桑門克治，藤本　保：当院における食物経口負荷試験の実績と傾向，第 105 回日本小児科学会大分地方会例会，2018.7（大分）

大野康治：Superb Micro-vascular Imaging を用いた精巣微細血流の評価:ムンプス精巣炎の 1 例，第 48 回九州小児外科研究会，2018.8（福岡）
瀬戸口あづさ，仲家志保，吉井友美，吉田めぐみ，児玉　彩，畑野歩実，大野康治，藤本保，木下博子：小児外科手術に対する保育士の取り組み～キワニスドールに対する評価～，第 29 回日本小児外科 QOL 研究会，2018.10（石川）

畑野歩実，仲家志保，吉井友美，吉田めぐみ，児玉　彩，高橋さやか，木下博子，藤本　保：鼻かみのプレパレーションを通して看護師との協働，日本医療保育学会九州・沖縄ブロック研修会，2018.11（福岡）

児玉　彩，仲家志保，吉井友美，畑野歩実，高橋さやか，木下博子，藤本　保：他職種で繋げる家族支援～哺乳瓶での哺乳が困難な児を持つ母親への支援を通して～，日本医療保育学会九州・沖縄ブロック研修会，2018.11（福岡）

吉塚悌子，岸本慎太郎，島田　翔，堀川洋平，松田史佳，山口智之，阿部直歩，後藤千佳，光武伸祐，桑門克治，藤本　保：主要症状が発熱のみで診断に苦慮した乳児不全型川崎病の 1 例，第 106 回日本小児科学会大分地方会例会，2018.12（大分）

松田史佳，岸本慎太郎，島田　翔，堀川洋平，吉塚悌子，山口智之，阿部直歩，後藤千佳，光武伸祐，桑門克治，藤本　保：大分こども病院での最近 1 年間の呼吸器感染症の細菌学

的検討，第 106 回日本小児科学会大分地方会例会，2018.12（大分）

【その他】

≪　新聞掲載　≫

光武伸祐：「小児弱視　早期発見を」，大分合同新聞　朝刊　2018.1.29：16 面

社会保険田川病院

―講演―

1. 荒木潤一郎. 夜尿症～診療ガイドラインに沿った治療法～. 第 294 回筑豊小児科医会勉強会. 2018. 2. 15. (飯塚)

―学会・研究会―

2. 荒木潤一郎. 中村舞. 松永遼. 倉田悟子. 江﨑拓也. 財津亜友子. 田中征治. 岡松由記. 市川光太郎. 山下裕史朗. 小児尿路感染症患者における急性巣状細菌性腎炎（AFBN）の早期画像診断の必要性に関する検討. 第 53 回日本小児腎臓病学会学術集会 2018. 6. 29. (福島)

筑後市立病院

寺澤藍子, 工藤嘉公, 八戸由佳子, 岡松由記, 大部敬三. 川崎病解熱後の低用量アスピリン内服中にアナフィラキシーを起こした 1 例. 日本小児救急医学会雑誌 2018;17:77-80.

業績

1. Nomura Y, Murata H, Sasai H, Kimura A, Kurosawa T, Sasaki T, Murai T. Studies on the unusual 1β-hydroxylated bile acid biosynthesis in infants. Biol Pharm Bull 2018;41:597-603.

2. Hong J, Oh SH, Yoo H-W, Nittono H, Kimura A, Kim KM. Complete recovery of oxysterol 7alpha-hydroxylase deficiency by living donor transplantation in a 4-month-old infant: the first Korean case report and literature review. J Korean Med Sci 2018;33:e324.

－著書・総説―

1. 入戸野博，木村昭彦，鹿毛政義 監修. 胆汁酸～小児胆汁酸代謝と胆汁うっ滞症～. 創英社/三省堂書店.

2. 成高中之，武井　一，木村昭彦，入戸野博. 先天性胆汁酸代謝異常症の診断と治療. 肝胆膵 2018;77:71-76.

武谷茂

◆講演

武谷茂．保育看護の実際．日本保育保健協議会九州ブロック研修会．2018.1.28（大分）

武谷茂、守屋普久子、神代龍吉.「超義務」に対する低学年医学生の考えかた．九州外来小児科学研究会．2018.3.18（宮崎）

武谷茂．初期印象診断の実際．筑後地区プライマリ/ケア研究会．2018.7.26（久留米）

◆講義

・久留米大学医学部 CCS．小児プライマリ・ケア概論．2018.1.24

・久留米大学医学部 1 学年．患者の顔から健康情報を読みとる． 2018.5.10

・久留米大学看護学科 3 学年．ワクチンで予防できる疾患． 2 回．2018.5.18-24

・古賀国際看護学院 2 学年．外来でよく診る疾患． 4 回．2018.9.18-25、10.2-9

・聖マリア病院研修医．小児救急ビジュアル・セミナー14 回.

① かぜ熱の原因疾患トップ 10（パター―ン診断）．2018.1.15

② 乳幼児の不機嫌・腹痛の鑑別すべき四疾患．2018.1.29

③ 腸重積症の診断と治療、血便の経時的変化．2018 .2.19

④ 消化管通過障害の診かた、稀な疾患実例．2018.2.26

⑤ 胆・肝・膵系疾患、胆道閉鎖症と肝炎の鑑別．2018.3.12

⑥ ロタウイルス感染、脱水症の程度とタイプ．2018.3.26

⑦ 腹部触診の要領、症例供覧、誤診防止．2018.4.9

⑧ 麻疹・風疹など感染性発疹症、蕁麻疹．2018.5.14

⑨ 薬疹、SJS、TEN，薬物過敏症の早期診断．2018.5.28

⑩ 泌尿器、AGNとNSの浮腫、生殖器疾患．2018.6.11

⑪ けいれん、神経・筋疾患．2018.6.25

⑫ 健診でみつかる疾患、み落しやすい疾患．2018.7.9

⑬ 初期印象診断、顔つき診断、看護トリア―ジ．2018.7.23

⑭ 医療ミスと医事紛争の防止 事例供覧．2018.8.27

◆寄稿

読者の声、白秋と童謡「子①②どものお医者」久留米医学会雑誌.vol.81.no.1.p1-2.

松浦伸郎

学会

1.松浦伸郎 登園停止 欠席扱いの疾患

第 24 回保育保健学会 新潟 2018 年 10 月 14 日 ランチョンセミナー

2.内田勇人 松浦伸郎 2 年間にわたるシニアボランテイアによる教育支援が児童養護施

設入所児童の学校生活に及ぼす影響　　第 9 回世代間交流学会全国大会
武庫川女子大学　西宮 2018 年 10 月 6 日

3. 吉田悌三郎、藤原　克彦、五百井寛明、桃井　健仁 戸谷　由樹、近藤　晃司　姫路市医師会：松浦　伸郎、中野　稔雄、山本　一郎　　姫路市における運動器検診の結果と問題点について 兵庫県医師会・吉田整形外科・姫路市医師会学校保健委員会委員 学校保健（運動器検診）部会員
第 49 回　全国学校保健　学校医大会　平成 30 年 10 月 27 日　鹿児島
4. 松浦伸郎、川島崇　地域医療の中での小児科医の役割～少子高齢化社会の中で～
第 26 回外来小児科学会　2018 年　8 月 26 日　東京

講演
松浦伸郎　　中播磨の医療の現状と課題
第 34 回地域医療を考える会　　2 月 3 日　　姫路
松浦伸郎　　インフルエンザ　　疫学と診断･治療・予防
健康大学講座　　平成 30 年　9 月 13 日　姫路市医師会館

TV
松浦伸郎　さわやか健康　　インフルエンザについて　姫路ケーブルテレビ
11 月 19-25 日

新聞
松浦伸郎　　中播磨の医療の現状と課題　　兵庫保険医新聞　3 月 15 日　2018

吉永陽一郎

1. 吉永陽一郎．クリニックでの乳幼児健診の実際．乳幼児健康診査研修 2. 会．2018. 1. 24（川崎市）
3. 吉永陽一郎．愛着形成とタッチケア．荘島小学校学校保健委員会．2018. 2. 15（久留米市）
4. 吉永陽一郎．こどもの健康と病気．筑後保育士会．2018. 2. 22（久留米市）
5. 吉永陽一郎．タッチケアの実際．タッチケア指導者講習会．2018. 2. 25（名古屋）
6. 吉永陽一郎．子育ての、そばにいる人はだれ？　受け入れること、受け入れられること．久留米市多胎児フォーラム．2018. 3. 4（久留米市）
7. 吉永陽一郎．子どもの好きだと伝えたい．未就学児の親向け講演会．2018. 5. 26（久留米市）
8. 吉永陽一郎．タッチケアの理論と実際．三原市保育連盟研修会．2018. 6. 16（三原市）
9. 吉永陽一郎．診察室以外での小児科医の試み．釧路市内科小児科医会研修会．2018. 7. 6（釧路市）
10. 吉永陽一郎．病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び．山口県病児・病後児

保育スタッフ研修会．2018.8.5（山口市）
11.吉永陽一郎．子どもの病気とその症状．吉野ヶ里町ファミリーサポートセンター会員養成講座．2018.9.20（吉野ヶ里町）
12.吉永陽一郎．子どもに好きだと伝えたい．子育ふれ合い交流プラザ関連団体合同講演会．2018.9.24（北九州市）
13.吉永陽一郎．小児医療の現場からお母さんたちに伝えたいこと．母子保健研修会．2018.10.4（鳥栖市）
14.吉永陽一郎．子ども医学部．東日本外来小児科学研究会．2018.11.11（川崎市）
15.吉永陽一郎．予防接種の現場から　あるクリニックの実際．第７回日本小児診療多職種研究会ランチョンセミナー．2018.11.24（北九州市）
16.吉永陽一郎．子どもの健康と病気．ファミリーサポートセンター研修会．2018.11.29（みやき町）
17.吉永陽一郎．予防接種の現場から．MSD 株式会社昼の Web 講演会．2018.12.13（久留米市）

編、著
1.吉永陽一郎．赤ちゃんの肌とトラブル、月齢別うんち．赤ちゃんの健康指導下敷き．公益財団法人母子衛生研究会．2018.10.1
2.吉永陽一郎．療育ガイドちくご（旧　療育マップ筑後　第３版）．筑後地区療育システム協議会編．2018.3.31

著作　その他
1.吉永陽一郎．心配なうんち（写真提供）．こどもの病気とホームケア BOOK．内外出版社（東京）．2018.7.13.
2.吉永陽一郎．育児不安をもった親にかかわる．みんなで取り組む乳幼児健診　原朋邦編．南山堂（東京）2018：156-159
3.吉永陽一郎．赤ちゃんのウンチの変化と心配なうんち．ひよこクラブ 11 月号．ベネッセ．2018
4.吉永陽一郎．赤ちゃんが病気の時のうんち（写真提供）．赤ちゃんの病気新百科　横田俊一郎編．ベネッセ．2018
5.吉永陽一郎．腹痛．小児疾患の診断治療基準　第５版　小児内科　東京医学社
2018．Vol.50，62-63

杉村徹
業績
学会発表

１．杉村　徹，瀬尾智子，寺崎乃美，尾崎由希子，力武典子，岡部留美子，田中聡子．乳児の眼脂に対する母乳点眼の有効性の検証：ランダム化比較試験の試み．Randomized trial of eye drops of breast milk in infants with eye discharge.
第 121 回日本小児科学会学術集会．3-P-603：2018,4.22（福岡）

牟田広実

1．論文

－日本語論文原著－

牟田広実．早期乳児におけるヒブ、肺炎球菌、四種混合ワクチンの接種時疼痛．外来小児科 2018;21:76-79.

2．著書

－日本語－

牟田広実．咽頭痛．「小児内科」「小児外科」編集委員会（共編）．小児疾患の診断治療基準第 5 版 小児内科増刊号．東京：東京医学社，2018:22-23.

3．講演・シンポジウム

－国内学会－

講演

牟田広実．医療機関における中小企業診断士の役割．一般社団法人福岡県中小企業診断士協会　医療介護経営研究会 2 月定例会．2018.2（福岡）

牟田広実．おたふくかぜワクチンの上手な薦め方、接種法．第 481 回福岡地区小児科医会学術講演会（丹々会）．2018.11（福岡）

ワークショップ

牟田広実，児玉和彦，笠井正志．HAPPY なこども診療をシェアする．第 28 回日本外来小児科学会年次集会．2018.8（東京）

野田隆，高橋裕子，牟田広実，伊藤裕子．小児科外来での禁煙支援をどうするか？～電子タバコ・加熱式タバコの出現を受けて～．第 28 回日本外来小児科学会年次集会．2018.8（東京）

茂木恒俊，牟田広実，古家信介．ワークショップ　小児救急初療コース（Triage & Action コース：小児 T&A コース）．第 28 回日本外来小児科学会年次集会．2018.8（東京）

野田隆，牟田広実．教育小児科分科会　新型タバコを喫煙防止教育でどのように扱うか？．第 13 回日本禁煙科学会学術総会．2018.10（名古屋）

4．学会・研究会演題

－国際学会－

Hiromi Muta, Mayumi Yashiro, Yosikazu Nakamura. Prognosis of Patients with Kawasaki disease Who Have Already Developed Coronary Artery Lesions before Initial Immunoglobulin Treatment: Results from the 23rd Nationwide Survey of Kawasaki Disease in Japan. The 12th International Kawasaki disease symposium. 2018.6 (Yokohama, Japan)

－国内学会－

牟田広実，屋代真弓，中村好一．全国調査で報告された初診時に冠動脈病変を認めていた川崎病患者の冠動脈予後．第 121 回日本小児科学会学術集会．2018.4（福岡）

荒木薫，原めぐみ，青木才一志，牟田広実．症例対照研究によるロタウイルスワクチンの有効性評価（2018 シーズン）．第 22 回日本ワクチン学会学術集会．2018.12（神戸）

神薗愼太郎

日本語論文原著

神薗　愼太郎，藤本　保．診断に好塩基球活性化試験が有用であった口腔ダニアナフィラキシーの 1 例．アレルギー 2018；67:219-23.

家村明子

家村明子.気になる親子への関わり方.子育て支援ボランティア会員研修会（久留米市子ども未来部主催）2018.2.22（ホテルマリターレ創世）

家村明子.保護者を支える関係つくり.支援者向け研修会(前向き子育て福岡主催)2018.3.16（えーるピアくるめ）

家村明子.小児の発達障害を地域で診るということ～久留米市の現状と課題～.（シオノギ製薬・社内研修会）2018.3.29（シオノギ製薬久留米営業所）

家村明子.保護者との情報共有の大切さ～健やかな子どもの育ちのために～（前向き子育て福岡・支援者向け研修会）2018.10.18（えーるピアくるめ）

家村明子.「子どもへの接し方のヒント」～子育てを楽しむために～.（金丸小学校ことばの教室保護者学習会）2918.11.8（金丸小学校・多目的ホール）

家村明子.発達障がいの子ども達を地域でみること.（久留米医師会学校保健部会学術講演会）2018,11.9（久留米市医師会館）

家村明子.これならできそう！発達につながる大切な生活習慣（平成 30 年度幼児教育研究所第３回子育て講演会）2018.12.4（幼児教育研究所・大会議室）

家村明子.発達の気になるお子さんへの関わり方（久留米市子ども子育てサポートセンター育児支援教室）2019.2.14（久留米アリーナ）